

2022年度

(令和4年度)

事業報告書 決算報告書

令和4年4月 1日から
令和5年3月31日まで

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

目 次

事 業 報 告 書

《 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで 》

I. 実施事業

1. 人材確保及び技術・技法継承事業・ 1
2. 産地指導事業・ 3
3. 普及推進事業・ 6
4. 需要開拓事業・ 12
5. その他の振興事業・ 16

II. 法人の概況・ 18

1. 設立年月日
2. 定款に定める目的
3. 定款に定める事業内容
4. 会員の状況
5. 主たる事務所の状況

III. 役員会等に関する事項

1. 評議員会の開催・ 19
2. 理事会の開催・ 19
3. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催・ 20
4. 業務執行会議の開催・ 20
5. 評議員・ 20
6. 理事・監事・ 21
7. 評議員選定委員・ 21

IV. 庶務事項

1. 基本財産の造成・ 22
2. 収支及び正味財産増減の状況並びに
財産の状態の推移・ 22
3. その他の庶務事項・ 23
4. 会員名簿・ 24
5. 作成資料等一覧・ 30
6. 事業報告の附属明細書・ 31

決 算 報 告 書

《 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで 》

I. 財務諸表・ 32

事業報告書

I. 実施事業

1. 人材確保及び技術・技法継承事業

伝統工芸士認定事業では、伝統的工芸品産業の根幹である伝統的技術・技法を継承するため、実技試験の厳正な実施を強化するとともに、面接試験により「産地の技術者のリーダー」として伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求めた。また、認定を受けた伝統工芸士の5年毎の更新においても、更新試験により産地協力への確認を求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

さらに、高い技術で製品づくりを行い、産地に貢献してきた伝統工芸士で、現役を引退した後も、特にその高い技術や見識により、第一線で働く技術者のお手本と呼べる存在である技術者を名誉伝統工芸士として認定することにより、その実績に敬意を表し、引き続き産地振興への協力をお願いすることとした。

「学生等に対する伝統的工芸品教育事業」では、暮らしの中での和の味わいと関連させつつ工芸品に関心を引き起こすため、産地には工芸品製作体験をさせるだけでなく、現代生活での使用例を示すよう促した。

「後継者育成事業」では、新規もしくは雇用間もない従事者を指導する産地組合に対し、指導に要する謝金を補助する「新規従事者指導支援事業」を実施し、円滑な技術・技法習得の推進、産地後継者の確保・育成を支援した。

(1) 伝統工芸士認定等事業

① 伝統工芸士の認定

経済産業大臣指定伝統的工芸品等の製造に関する伝統的な技術・技法に熟練した従事者の認定を行い、その知識・技術・技法の向上を図り、もって伝統的工芸品産業の振興に寄与することを目的として、従事年数12年以上の技術者を対象に試験を実施し、合格者の認定登録を行った。また、面接試験により「産地の技術者のリーダー」として産地振興に果たすべき伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

a. 審査委員会委員（50音順・敬称略）

委員長	宮崎 清	千葉大学名誉教授
副委員長	増村 紀一郎	漆芸家、東京芸術大学名誉教授、重要無形文化財[髹漆]保持者
委員	五月女 利夫	東京都染色工業協同組合理事長 東京染小紋伝統工芸士
	佐藤 公	秋田県漆器工業協同組合理事長 川連漆器伝統工芸士
	高村 光一	越前打刀物産地協同組合連合会理事長
	塚本 裕之	経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室長
	戸田 敏夫	日本伝統工芸士会副会長 江戸指物協同組合理事長
	原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事

b. 認定試験の実施等

実施産地数・受験者数	41工芸品40産地	93名
合格者数	40工芸品39産地	81名
登録者数	40工芸品39産地	81名（2023年2月25日付）
認定者数累計	8,	286名

c. 伝統工芸士審査委員会の開催

第1回審査委員会	2022. 8. 4 (木)	於：協会 (オンラインを併用)
第2回審査委員会	2022. 12. 12 (月)	於：協会 (オンラインを併用)

d. 実技試験視察

実技試験の実施状況について、審査委員及び協会職員が視察を行った。

・笠間焼	2022. 9. 26 (月)
・大堀相馬焼	2022. 10. 6 (木)
・琉球漆器	2022. 10. 6 (木)
・堺打刃物	2022. 10. 20 (水)
・甲州印伝	2022. 10. 20 (水)
・江戸べっ甲	2022. 10. 26 (水)
・南部鉄器	2022. 10. 31 (月)

② 伝統工芸士更新試験

伝統工芸士名簿に登録後、5年毎に受講し、伝統工芸士の技術及び知識水準の維持・向上を図る目的で、技術水準の保持に加え産地振興への協力意思の確認を求めるよう実施。平成9、14、19、24、29年度に認定登録された伝統工芸士と前年度に産地事情や病気等で受験できなかった伝統工芸士が対象。

[産地の取り組み状況]

受講対象者を擁する産地	129産地
更新試験実施産地	105産地
次年度繰延べ産地	21産地

[更新試験実施状況]

実施期間	2022. 8. 1 (月) ～ 11. 3 (木)
実施産地	105産地
受験者数	688名
合格者数	688名

③ 伝統工芸士叙勲の推薦

伝統工芸士の長年の産地振興の功績に対する叙勲(Ⅱ類)について、当協会の推薦により次の伝統工芸士が受章した。

受章者数 41名 (累計1,296名 男性：1,201名 女性：95名)

<2022. 4. 29> 20名 瑞宝単光章

新井 啓一 (秩父銘仙)	遠宮 良一 (会津塗)
石川 進 (山中漆器)	富樫 憲治 (堺打刃物)
石田 万介 (京友禅)	中村 喜久雄 (高岡銅器)
市野 信行 (丹波立杭焼)	三木 茂記 (西陣織)
奥村 務 (京仏具)	山口 義博 (九谷焼)
柿木 肇 (結城紬)	山村 正義 (京友禅)
篠原 俊雄 (甲州水晶貴石細工)	山本 孝 (九谷焼)
澁谷 實 (京友禅)	吉川 房夫 (常滑焼)
角 明 (西陣織)	吉村 加代 (京表具)
貞 健一 (本場大島紬)	米原 伸治 (京扇子)

<2022. 11. 3> 21名 瑞宝単光章

池田 三郎 (京友禅)	多田 幹雄 (越前漆器)
石澤 裕一 (山形仏壇)	田辺 登 (京友禅)
磯田 達也 (京漆器)	新田 英行 (置賜紬)
井上 光二 (西陣織)	沼田 四郎 (東京銀器)
笠原 重廣 (堺打刃物)	松山 好成 (伊賀くみひも)
北村 史雄 (京人形)	美山 富子 (九谷焼)
小林 由夫 (越後三条打刃物)	武蔵川 義則 (高岡漆器)

清水 隆 司（京指物）
諏訪 好 俊（置賜紬）
高木 純 一（京鹿の子紋）
嶽山 善 一（京仏具）

山口 茂（西陣織）
吉田 淳 子（加賀友禅）
渡辺 光（江戸指物）

④ 名誉伝統工芸士認定等事業

現役を引退して伝統工芸士称号を返上した後も、特にその高い技術や見識により、第一線で働く技術者のお手本と呼べる技術者に「名誉伝統工芸士」の称号を贈る「名誉伝統工芸士認定事業」について、2産地より推薦のあった2名を認定することを決定した。

⑤ 伝統工芸士講習会事業

伝統的工芸品の製造に関する知識、技術・技法の向上・継承や産地振興への意識向上のため、伝統工芸士を中心とした講習会を実施した。

実施産地	4産地
受講者数	111名

（2）学生等に対する伝統的工芸品教育等事業

伝統工芸士等の職人が、児童・生徒・学生に対して、伝統的工芸品の生活の中での使われ方や特性、技術・技法、原材料に関する講習や、工芸品の製作体験を実施することにより、児童・生徒・学生の伝統的工芸品に関する興味や地元の地域産業への関心を高めることを目指した。

実施産地組合数	95産地組合	（前年度	90産地組合）
実施学校数	480校	（前年度	481校）※いずれも延べ申請件数
受講者数	23,624名	（前年度	24,004名）
延べ実施日数	499日	（前年度	508日）

（3）後継者育成等事業

①新規従事者指導支援事業

新規もしくは雇用間もない従事者を指導する産地組合のうち指定された技術保持者が少数、高齢であるなど、継承に緊急度が高い産地に対し、指導に要する謝金を補助した。

申請、実施産地数

申 請 21産地32工程

実 施 21産地32工程（前年度20産地28工程）

置賜紬、結城紬（茨城）、秩父銘仙、西陣織、喜如嘉の芭蕉布、会津本郷焼、九谷焼、常滑焼、石見焼、小代焼、川連漆器、鎌倉彫、村上堆朱木彫、越前打刃物、東京銀器、尾張仏具、川辺仏壇、阿波和紙、赤間硯、江戸切子、江戸木版画

進捗状況の確認

産地内の同工程の製造技術者、同業種他産地の製造技術者が、指導状況の確認のため各事業所を訪問した。

②技術集約支援事業

需要と作り手の減少により、分業を維持することや貴重な技術を繋ぐことが困難になりつつある中、分業で製造を行っている伝統工芸士に対して他の工程の技術習得を支援する事業を実施した。

申請、実施産地数

申 請 3産地3工程

実 施 3産地3工程

京鹿の子紋、京友禅、香川漆器

2. 産地指導事業

伝統的工芸品の表示に関して、産地の伝統証紙の検査体制の確認及び指導を行うとともに、伝統技

術・技法を継承した製品への協会証紙の貼付推進に努めた。また、産地の実勢調査（生産額、従事者等）や原材料調査（漆の抗菌性や抗ウイルス性）、地方自治体の伝産関連事業者支援予算調査を実施した。加えて、産地が抱える課題解決のためにコンサルタントを派遣し、また、産地同士、産地と伝産協会の連携を深めるためのネットワークを運用した。

（１）伝統的工芸品表示等事業

① 検査体制の整備促進事業

伝統的工芸品表示の適正化及び実施促進を図るため、下記の１０産地に対し職員が出向き、現地指導を行った。

産地組合検査指導実施産地

２０２３．３．２０ 三線、有松・鳴海絞、豊橋筆

２０２３．３．２２ 八重山上布

２０２３．３．２３ 八重山ミンサー

２０２３．３．２４ 越前和紙、越前打刃物、越前漆器、香川漆器

２０２３．３．２９ 名古屋節句飾

② 伝統的工芸品の表示の推進

伝統証紙を発行するとともに、指定伝統的工芸品の範囲に含まれない製品のための表示として協会証紙を発行し、産地組合の伝統マーク利用の促進に努めた。

a. 伝統証紙事業（素材証紙含む）

・発行枚数 合計１６３，３００枚（前年度１８６，５００枚）

業種別内訳

染織品	５６，０００枚	陶磁器	３００枚
漆器	０枚	木工品・竹工品	５０，０００枚
金工品	４，０００枚	仏壇・仏具	０枚
和紙・文具	３５，０００枚	石・人形・諸工	１８，０００枚

・発行先数 ２２産地組合

b. 協会証紙事業

貼付条件の合意に至った業界、産地に対して協会証紙を発行した。

・貼付条件合意済み 織物業界、染色業界、陶磁器業界、漆器業界、箆笥業界、箱根寄木細工、駿河竹千筋細工、大阪金剛簾、紀州へら竿、そろばん業界、甲州手彫印章

・発行枚数 合計２７，９８０枚（前年度１２，０００枚）

業種別内訳

染織品	１１，５８０枚	陶磁器	１３，０００枚
木工品・竹工品	３，４００枚		

・発行先数 １２産地組合

c. 伝統マーク使用状況 総件数２９５件（前年度２８９件）

・パンフレット・ちらし・カタログ

地方公共団体	２５件	産地組合等	３２件	企業等	２３件	計	８０件
--------	-----	-------	-----	-----	-----	---	-----

・ダイレクトメール・はがき・封筒等

産地組合等	９件	計	９件
-------	----	---	----

・ポスター・パネル等

地方公共団体	５件	産地組合等	１２件	企業等	６件	計	２３件
--------	----	-------	-----	-----	----	---	-----

・看板等

地方公共団体	４件	産地組合等	８件	企業等	３件	計	１５件
--------	----	-------	----	-----	----	---	-----

・新聞広告

地方公共団体	１件	産地組合等	６件	企業等	８件	計	１５件
--------	----	-------	----	-----	----	---	-----

・その他（名刺、HP、教材誌等）

地方公共団体 10件 産地組合等 83件 企業等 60件 計153件

（２）伝統的工芸品産地調査・診断等事業

① 産地実勢調査

伝統的工芸品産業の実勢の把握を目的として、産地における生産額、企業数及び従事者数に関する「実勢調査」を実施した。

② 自治体伝統的工芸品産業支援関連予算調査

都道府県、協会会員政令指定都市、市町村並びに指定告示において「主な製造地域」となっている自治体に対し、伝統的工芸品産業従事者が活用できる予算についての調査を行い、当協会事業の参考とすると共に、自治体との連携推進の一助とした。

③ うるし振興研究会

伝統的工芸品の多くの業種で使用されている天然漆について、抗菌性、抗ウイルス性の効果を検証し、その有効性をPR、新たな商機獲得の契機とするために令和4年度に設置された研究会で実施した抗菌性、抗ウイルス性の試験結果を踏まえたPRについて検討した。

a. うるし振興研究会委員（50音順・敬称略）

委員長	土田 直	日本漆器協同組合連合会会長（越前漆器）
委員	上原 重樹	甲府印伝商工業協同組合理事長
	小川 俊夫	金沢工業大学名誉教授
	佐藤 公	秋田県漆器工業協同組合理事長
	春原 政則	日本漆器協同組合連合会事務局長
	高橋 利康	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会常務理事
	竹中 俊介	山中漆器連合協同組合理事長
	橘 洋一	地方独立行政法人京都市産業技術研究所工芸・漆チームリーダー
	塚本 裕之	経済産業省伝統的工芸品産業室長
	原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事
	三田村有純	東京藝術大学参与
	蓑輪 利一	全国漆業連合会会長

b. うるし振興研究会の開催

2022. 5. 30 於：協会（オンライン併用）

④ ペタライト研究会

陶磁器業界において、土鍋の耐熱性向上に欠かせないペタライトは供給地が限られるなど、今後の安定供給に懸念があることから、研究会を設置し、現状の把握や今後の対応方策等について検討を行った。

a. ペタライト研究会委員（敬称略）

委員長	原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事
委員	藤井 健司	萬古陶磁器工業協同組合 理事長
	熊本 哲弥	萬古陶磁器工業協同組合 副理事長
	石崎 靖典	萬古陶磁器工業協同組合 部長理事
	大原 耕造	信楽陶器工業協同組合 理事長
	土平 栄一	とこなめ焼協同組合 理事長
	森里 博信	伊賀焼振興協同組合 代表理事
	林 茂雄	三重県工業研究所 窯業研究室 主幹研究員
	新島 聖治	三重県工業研究所 窯業研究室 主査研究員
	蒲地 伸明	佐賀県窯業技術センター 技術開発課 課長
	塚本 裕之	経済産業省伝統的工芸品産業室長兼企画官（日用品・地場産品担当）
	高橋 利康	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 常務理事

b. ペタライト研究会の開催

2022. 7. 25 於：協会（オンライン併用）

⑤ 激甚災害に起因する原材料確保困難対策調査

令和4年度に激甚災害に指定された豪雨及び暴風雨等の被害により、原材料の確保困難等、事業の継続に障害が生じた九谷焼産地において、原材料の確保に向けた調査を行った。

(3) コンサルタント産地支援等事業

産地が抱える課題の把握と課題克服のため、下記の7産地7件に対して、課題の把握や専門家とのマッチングにより課題解決を目指し、伝産法に定められた「振興計画等」の作成や補助金申請等を支援した。

実施産地 本場大島紬、三州鬼瓦工芸品、箱根寄木細工、三河仏壇、尾張仏具、大阪仏壇、石州和紙

(4) 産地ネットワーク構築等事業

伝統的工芸品産業の関係者の間に幅広いネットワークを築き、情報共有の範囲を広げることで効率的な事業の実施や支援に繋げるため、電子掲示板およびメール直送便の運営を行った。また、伝統的工芸品産地の従事者や生産額、協会事業の利用状況など産地のデータを俯瞰して見ることにより問題の解決策を提案する基礎資料とすることを目的として、産地の情報を集約したカルテを作成するシステムの運用を行った。

3. 普及推進事業

「伝統マーク」「伝統工芸士」等の周知拡大をさらに推進し、官民一体の伝統的工芸品月間事業、総合展示・情報発信施設としての「伝統工芸青山スクエア」の運営と来店誘致のPR施策を行い、伝統的工芸品の既存・新規ユーザーへの興味喚起を促進した。加えて、伝統的工芸品の技の一端を視覚的に紹介するイメージ映像を作成し、YouTube等で公開したほか、SNSやメールニュースといった現代のライフスタイルに合わせたWEBメディアにての情報配信を積極的に行った。

(1) 伝統的工芸品普及等事業

伝統的工芸品の認知拡大のため、「伝統工芸青山スクエア」の周知並びに「伝統工芸士」「伝統マーク」の認知拡大に注力した広報活動を行うとともに、うるし振興研究会による試験結果を踏まえた漆の抗菌性、抗ウイルス性をPRする活動を行った。

① メディア活用

【紙媒体】

家庭画報（4回）、婦人画報（2回）、和楽（1回）、FIGARO JAPON（2回）、&Premium（2回）、CaseBRUTUS（2回）、芸術新潮（2回）、サライ（2回）、Discover Japan（3回）、Pen（2回）、BRUTUS（2回）、Mono Max（2回）、文芸春秋（2回）、AERA（2回）、婦人公論（2回）、STORY（2回）、VERY（2回）、MODERN LIVING（1回）、ELLE DÉCOR（1回）、美しいキモノ（1回）、きものサロン（1回）、別冊太陽（2回）、東京キモノショー2023 ガイドブック（1回）、いけばなインターナショナル会報誌（2回）

【WEB媒体】

- ・グラフィック広告 インプレッション数/154,174,947回、クリック数/801,605回
- ・リスティング広告 インプレッション数/738,854回、クリック数/58,572回
- ・watoji（1回）

【メールニュース】 17回配信

【SNS】Twitter、Instagram、Google

【交通広告】

- ・「都営地下鉄大江戸線」青山一丁目駅出口
- ・青山一丁目駅直通「新青山ビル」大型電飾広告

② 販促物の作成

- ・伝統工芸 青山スクエアダイレクトメール（3 か月ごとの催事案内） 全 4 回
- ・2023 年度卓上カレンダー 1 回
- ・伝統的工芸品ポスター（工芸品数 237）日：20,000 部/英：4,500 部
- ・伝統的工芸品ポスター（工芸品数 240）日：15,000 部/英：5,000 部
- ・漆の抗菌抗ウイルス PR ポスター（B3） 9,000 部
- ・漆の抗菌抗ウイルス PR チラシ（A4） 80,000 部
- ・漆の抗菌抗ウイルス PR リーフレット（A7） 140,000 部
- ・TEWAZA 告知チラシ 日：40,000 部/英：20,000 部/仏・中：各 10,000 部
- ・TEWAZA 告知カード 日：20,000 部/英：30,000 部/仏・中：各 20,000 部
- ・工芸百貨「匠市」PR カード 20,000 枚

③ 映像制作

- ・伝統的工芸品映像 手技「TEWAZA」（1 2 産地）
琉球びんがた、浪華本染め、九谷焼、薩摩焼、大堀相馬焼、伊賀焼、東京銀器、土佐打刃物、
越中和紙、名古屋節句飾り、江戸押絵、三線
- ・映像公開 9 1 産地（協会 YouTube チャンネル）
視聴回数 1,271,637 回（国内 398,716 回 海外 872,921 回）

（2）伝統工芸青山スクエア等事業

伝統的工芸品の消費者に向けた認知拡大、普及及び需要開拓、産地事業者の市場ニーズ把握を目的として、経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合展示場として季節毎の変化を感じられる展示手法の強化を実行するとともに新規の製作実演・体験教室の取り組みと実施回数を増やすことにより来場者に魅力ある展示場を構築した。

本年度は新型コロナウイルス禍も徐々に緩和する中、1 1 月からの入国緩和施策が奏功し、日本人の堅調な来場と合わせインバウンドの来場大幅増により年度後半はコロナ禍以前の来場者数に近づく状況となり、次年度への弾みを感じさせることとなった。また、国内における伝統的工芸品など産地の製品を魅力的な商材と見る民間事業者は引き続き増加傾向にあり海外への紹介を含め堅調であった。

改善課題としては、①コロナ禍以前に戻り更なる来場者増が予測される外国人（インバウンド）への円滑な対応（伝統的工芸品の魅力だけでなく、製法・歴史などの背景を伝えること）②伝統的工芸品が消費者に対し魅力的な製品であること（SDG's に適合した製品）の認知拡大、③友の会入会促進や SNS による情報発信の強化、に組み組み来店促進の更なる充実を図ることが挙げられる。具体的には、第一に、商品の魅力及び産地・作者の情報を正しく伝えるために、青山スクエアにおける接客サービスの充実が必須である。来場者が期待する伝統的工芸品の完成品をお使いいただくことはもちろん、その歴史、環境など背景をお伝えするために展示場の季節毎の品揃えや展示方法・提案方法の工夫、施設外に向けての施策としてインスタグラム等の SNS や YouTube 等を積極的に活用した情報発信等も重要である。

① 入場者数 58,548 名（月平均 4,879 名）（前年度 46,465 名／月平均 3,872 名）

② 常設展示＝1 1 7 工芸品＋3 工芸材料・用具（前年度 1 1 9 工芸品＋3 工芸材料・用具）

【織 物】 1 1 村山大島紬、多摩織、小千谷縮、小千谷紬、信州紬、牛首紬、西陣織、
阿波正藍しじら織、博多織、久留米緋、本場大島紬

【染 色 品】 3 東京手描友禅、有松・鳴海絞、京鹿の子絞

【その他繊維】 2 伊賀くみひも、京くみひも

- 【陶 磁 器】 2 6 大堀相馬焼、会津本郷焼、笠間焼、益子焼、九谷焼、美濃焼、常滑焼、赤津焼、瀬戸染付焼、四日市萬古焼、伊賀焼、三州鬼瓦工芸品、京焼・清水焼、丹波立杭焼、出石焼、備前焼、萩焼、砥部焼、小石原焼、上野焼、伊万里・有田焼、三川内焼、波佐見焼、小代焼、薩摩焼、壺屋焼
- 【漆 器】 1 6 津軽塗、秀衡塗、川連漆器、会津塗、鎌倉彫、村上木彫堆朱、木曾漆器、高岡漆器、輪島塗、山中漆器、飛騨春慶、越前漆器、若狭塗、紀州漆器、大内塗、香川漆器
- 【木 工 品】 1 2 岩谷堂箆笥、仙台箆笥、樺細工、大館曲げわっぱ、箱根寄木細工、加茂桐箆笥、南木曽ろくろ細工、井波彫刻、京指物、大阪唐木指物、豊岡杞柳細工、紀州箆笥
- 【竹 工 品】 4 駿河竹千筋細工、別府竹細工、紀州へら竿、都城大弓
- 【金 工 品】 9 南部鉄器、東京銀器、燕鎚起銅器、高岡銅器、越前打刃物、堺打刃物、大阪浪華錫器、播州三木打刃物、肥後象がん
- 【仏壇・仏具】 5 彦根仏壇、尾張仏具、飯山仏壇、京仏壇、金沢仏壇（交替出品）七尾仏壇（常設展出品）
- 【和 紙】 7 越中和紙、美濃和紙、越前和紙、因州和紙、石州和紙、阿波和紙、土佐和紙
- 【文 具】 6 豊橋筆、奈良筆、熊野筆、川尻筆、赤間硯、播州そろばん
- 【石 工 品】 2 甲州水晶貴石細工、京石工芸品
- 【人 形】 5 宮城伝統こけし、江戸木目込人形、岩槻人形、江戸節句人形、博多人形
- 【諸 工 芸 品】 9 天童将棋駒、江戸からかみ、江戸切子、江戸硝子、江戸木版画、甲州印伝、尾張七宝、京扇子、京うちわ
- 【材料・用具】 3 庄川挽物木地、金沢箔、伊勢形紙

③ 特別展示

a. 特別展の開催

特別展 2 6 回（※「公募展」を除く）、匠コーナー 3 4 回を開催し、延べ 1 6 9 工芸品（前年度 1 5 8 工芸品 ※「公募展」を除く）の指定工芸品等を展覧に供し、作り手と使い手との交流や情報の交換の機会拡大に努めた。

b. 消費者参加企画

特別展・匠コーナーの特別展示開催に併せて製作実演及び体験教室を実施。本年度は特に夏休み期間に体験教室の開催を強化し、小学生を中心に若年層への啓蒙と伝統的工芸品の理解促進に努めた。

④ その他事業

a. ぬりもの・やきものクリニック

柴田康時氏（輪島塗）の協力により、漆器・陶磁器の無料相談（修理希望者には実費修理）を実施した。（1 0 回）

b. きものクリニック

元三越本店呉服売場勤務の一柳氏、現勤務の小林氏の協力により、長期間着用のない呉服のお直しや再利用のためのアドバイス、着こなしのご相談など和服の幅広いお客様からのお問い合わせに無料にて対応。また、小学生を中心とした展示品の見学来場者に対してその歴史や作成方法をレクチャーし、伝統的工芸品の認知拡大に努めた（5 1 回）

c. 友の会の運営

会員数 14,399 名（2 0 2 3 . 3 . 3 1 現在）（前年度 12,363 名）

d. 外部展示協力

羽田空港ラウンジ内ショーケースへの伝統的工芸品の展示を行った。

・第一旅客ターミナル

POWER LOUNGE SOUTH / POWER LOUNGE NORTH（ゲート内 2 F）

POWER LOUNGE CENTRAL (ゲート外1F)

・第二旅客ターミナル

POWER LOUNGE NORTH (ゲート内3F)

POWER LOUNGE CENTRAL (ゲート外3F)

※POWER LOUNGE PREMIUM (国際線エリアゲート内3F) は令和4年度休業

(3) 伝統的工芸品月間推進等事業

経済産業省の省議決定で創設された「伝統的工芸品月間」を中心に、伝統的工芸品の国民生活への浸透を推進するため、以下の事業を実施した。

① 「第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」の開催

共催	経済産業省、伝統的工芸品月間推進会議、秋田県伝統的工芸品月間推進協議会		
日時	2022.11.17 (木) 15:00～16:00		
会場	あきた芸術劇場ミルハス		
参加人数	約600名		
式次第	主催者挨拶	経済産業副大臣 秋田県知事	中谷真一 佐竹敬久
	来賓挨拶	日本伝統工芸士会会長	戸田敏夫
	表彰	経済産業大臣表彰 (功労賞32名、奨励賞6名) 東北経済産業局長表彰 (9名)	
	受賞者代表挨拶	津軽塗伝統工芸士	今年人
	祝電披露		
	大会宣言	(一財) 伝統的工芸品産業振興協会代表理事	原田元
	次期開催地挨拶	岡田県副知事	横田有次

② 「2022TEWAZA LIVE 伝統工芸ふれあい広場・秋田」の開催

伝統的工芸品の普及及び啓蒙促進を目的として開催するとともに流通関係者及び報道関係者に対しての周知を図った。

後援 経済産業省、秋田県伝統的工芸品月間推進協議会、青森県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、長野県、山梨県、静岡県、岐阜県、富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、京都市

独立行政法人 中小企業基盤整備機構、全国中小企業団体中央会

会期 2022.11.18 (金)～20 (日)
会場 秋田市にぎわい交流館AU
入場者 延べ84,000人
催事内容

・製作実演 11工芸品

【織物】西陣織

【陶磁器】笠間焼

【漆器】川連漆器

【木工品】樺細工

【木工品】秋田杉桶樽

【仏壇】彦根仏壇

・製作体験 13工芸品

【織物】本場大島紬

【漆器】大内塗

【染色品】東京手描友禅

【陶磁器】三川内焼

【漆器】輪島塗

【木工品】大館曲げわっぱ

【竹工品】岐阜和傘

【漆器】会津塗

【木工品】仙台簞笥

【竹 工 品】紀州へら竿
【金 工 品】高岡銅器
【文 具】奈良墨
【人形・こけし】江戸押絵
【諸 工 芸】天童将棋駒

【竹 工 品】別府竹細工
【仏 壇】三条仏壇
【人形・こけし】江戸木目込人形
【人形・こけし】博多人形

・特別展示

「繭から生糸まで」(展示・糸取り実演)

一般財団法人大日本蚕糸会

「漆が出来るまで」(展示)

一般社団法人日本漆工協会

「三井ゴールドン匠賞作品展示」

三井広報委員会

MIRAI STORY

「伝統的工芸品×私のお気に入りコーディネート」

「伝統的工芸品テーブルコーディネート」

「伝統的工芸品 SDG s」

MIRAI STORY

・「全国の産地魅力発見」(都府県 PR コーナー)

・イベントステージ(11.18～20)

10:30～11:00 邦楽器演奏会(一般社団法人全国邦楽器組合連合会)

11:30～12:00(各日2回)

③ 「2022 CRAFT MARKET 全国くらしの工芸展・秋田」の開催

一般来場者が全国の伝統的工芸品の産地と直接向かい合い製品に触れていただくことで、伝統的工芸品の顧客の拡大を図った。

後 援 経済産業省、秋田県伝統的工芸品月間推進協議会、中小企業団体中央会

会 期 2022.11.18(金)～20(日)

会 場 秋田市にぎわい交流館AU

出展工芸品 37品目

入 場 者 延べ84,000人

④ 「第24回日本伝統工芸士会作品展」の開催

伝統工芸士が日頃より研鑽を重ねている技術・技法により制作した作品を展示紹介するとともにコンクールを実施して各賞を授与した。

共 催 日本伝統工芸士会

後 援 経済産業省、秋田県、秋田市

会 期 2022.11.18(金)～20(日)

会 場 秋田アトリオン・美術展示ホール

出 品 数 151点

審 査 員 (敬称略)

◆ 総合審査委員

増村紀一郎(委員長)

漆芸家、東京藝術大学名誉教授(重要無形文化財「髹漆」保持者)

池田喜政 染織五芸池田企画 代表

三笠景子 東京国立博物館主任研究員

加島 勝 大正大学特任教授

田中敦子 工芸ライター

星 佳 成 株式会社東武百貨店 常務取締役 本店長

塚本裕之 経済産業省 伝統的工芸品産業室長

原田 元 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 代表理事

戸田敏夫 日本伝統工芸士会会長(江戸指物)

佐々木千雅子 日本伝統工芸士会参与

◆ 分野別審査委員

田 代 隆 久	日本伝統工芸士会常任幹事（村山大島紬）
岩 間 奨	日本伝統工芸士会副会長（東京手描友禅）
梅 村 晴 峰	日本伝統工芸士会常任幹事（赤津焼）
加 藤 白 次	日本伝統工芸士会常任幹事（京焼・清水焼）
北 濱 幸 作	日本伝統工芸士会常任幹事（輪島塗）
古 今 祥 之	日本伝統工芸士会幹事（京漆器）
有 岡 良 員	日本伝統工芸士会副会長（香川漆器）
三 本 和 好	日本伝統工芸士会常任幹事（加茂桐箆笥）
田 山 和 康	日本伝統工芸士会常任幹事（南部鉄器）
今 井 達 昌	日本伝統工芸士会常任幹事（大阪浪華錫器）
奥 村 務	日本伝統工芸士会常任幹事（京仏具）
蓮 池 稔	日本伝統工芸士会常任幹事（広島仏壇）

審査結果

衆議院議長賞	京仏具	薬師如来像	須 藤 隆
経済産業大臣賞	岩谷堂箆笥	門付き整理タンス	菊 地 裕 一
東北経済産業局長賞	江戸指物	姫鏡台	根 本 一 徳
秋田県知事賞	鎌倉彫	文庫菊文	佐々木幸夫
秋田市市長賞	九谷焼	白磁 輪花大皿	山 本 高 寛
日本伝統工芸士会会長賞	東京手描友禅	花の宴	森 川 雄 大
一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会賞	東京銀器	純銀製茶葉急須	鈴 木 淳
異業種交流賞	堺打刃物／樺細工	墨流し模様 柳刃包丁	
		樺細工拵え	山 本 真 一 郎
梅檀賞	博多織	生絹九寸なごや帯「真夜中の海」	荒 木 希 代
梅檀賞	播州三木打刃物	透彫鋏巻小刀「相即不離」	千代鶴貞秀
梅檀賞	江戸切子	潮汐紋切子水指	石 塚 春 樹
東武百貨店賞（東武百貨店審査委員選定）	江戸指物	引出箱	井 上 健 志

⑤ 伝統的工芸品月間関連催事支援事業

「伝統的工芸品月間」を全国大会開催地のみならず、全国的に盛り上げ、伝統的工芸品の普及や需要につなげるために、複数産地で実施する催事に対し製作実演経費等を支援した。

対象催事 13催事30産地

（４）ＩＴを活用した伝統的工芸品活性化等事業

ホームページにおいて経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合的な情報発信を行ったほか、オンライン展示サイトである工芸百貨「匠市」にて展示を行い、全国の伝統的工芸品の一部をインターネット上で紹介した。

① ホームページでの情報発信（ホームページ掲載工芸品数237工芸品）

【閲覧数】PV数/2,257,246回、セッション数/633,940回

② オンライン展示場の活用

オンライン展示サイトである工芸百貨「匠市」にて展示を行い、伝統的工芸品の産地から直接の情報発信を行った。本サイトは産地から直接展示が行えるシステムであるため、産地からのフィードバックとユーザーの動向分析を実施し、それに基づいて、展示やそれに付随する情報発信を行いやすい環境となるようシステムの改善を実施した。

(5) 各種イベントへの後援等

産地組合、関係地方自治体からの申請に対し、後援等名義の使用を承認した（49件）。

4. 需要開拓事業

国内外の需要開拓を拡大するため、現地のニーズ把握のための展示会運営及び現在の生活に適應する商品づくりを支援する公募展を実施した。

(1) 伝統的工芸品公募展等事業

長い間受け継がれた確かな伝統的技術・技法に、現代生活の様式に合致し、新しいアイデアや表現を取り入れた市場性のある伝統的工芸品を公募し、魅力あふれる製品の開発を行う目的で実施。現代生活で使われるための需要を喚起し、国内だけではなく世界のマーケットにも通じる製品での市場開拓を狙う。展示会を「国立新美術館」で開催することで、多くの方に作品をご覧頂いた。

① 開催概要

名 称	第47回全国伝統的工芸品公募展
後 援	経済産業省、中小企業庁、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会
応 募	123工芸品、211点、応募者182名
審査会	2022.11.30（水） 於：国立新美術館
展 示	a. 全国伝統的工芸品公募展 会期：2022.12.2（金）～12（月）※12.6休館 会場：国立新美術館 b. 全国伝統的工芸品公募展 優秀作品展 会期：2023.1.4（水）～12（木） 会場：伝統工芸青山スクエア
授賞式	2023.1.19（木） 於：明治記念館

② 審査委員（50音順・敬称略）

委員長	増 村 紀一郎	東京藝術大学名誉教授、重要無形文化財「髹漆」保持者
副委員長	御手洗 照 子	有限会社 T-POT 代表取締役、株式会社 t.gallery 代表取締役
委員	内 田 篤 呉	MOA美術館・箱根美術館館長
	宇 野 万貴子	株式会社高島屋MD本部呉服部日本橋店呉服部長
	北 村 仁 美	国立工芸館主任研究員
	黒 川 廣 子	東京藝術大学教授、東京藝術大学美術館館長
	小 稲 彩 人	岐阜県セラミックス研究所専門研究員
	田 中 敦 子	工芸ライター
	棚 町 敦 子	「美しいキモノ」エディトリアル スーパーバイザー
	塚 本 裕 之	経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室長
	戸 田 敏 夫	日本伝統工芸士会会長
	日 野 明 子	クラフトバイヤー
	原 田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事

③ 審査結果

・入賞 15点

内閣総理大臣賞	東京染小紋	染帯 異空間	根 橋 亮 一
経済産業大臣賞	南部鉄器	ブルーレースフラワー	佐々木 奈美
経済産業省製造産業局長賞	大館曲げわっぱ	Possibility of Magewappa	柴 田 昌 正
中小企業庁長官賞	京焼・清水焼	白菊蒼穹茶器揃	上 坂 善 妙
日本商工会議所会頭賞	京扇子	和紙 de WOVEN	菱 田 隆 之

全国商工会連合会会長賞	京友禅	巾着ショルダー「青貝箔」	上 仲 昭 浩
全国中小企業団体中央会会長賞	信州紬	訪問着「天の原」	武 井 豊 子
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	奥会津編み組細工	山葡萄花結びバック	矢 部 晋 也
日本伝統工芸士会会長賞	江戸指物	いろは箆笥	渡 邊 彰
若手奨励賞	別府竹細工	亀甲編み蓋付き籠「月華」	玉 井 有 見
若手奨励賞	江戸切子	orinas	青 山 弥 生
若手奨励賞	江戸切子	蓋物 菊繫ぎ	篠 崎 翔 太
バイヤー賞	京都切子	星羅杯	西 眞 子
バイヤー賞	波佐見焼	燦セラ「エコ」コーヒーフィルターセット	宮 木 初 雄
バイヤー賞	本場大島紬	大島紬コート	叶 若 枝
・入選 101点			

(2) 外部人材協業事業

伝統的工芸品の「技や素材」を活かして、現代のニーズにマッチする新しい商品づくりを支援するため、商品開発相談会および展示会を開催した。

① 商品開発相談会「DENSAN LAB」

新たな商品開発を目指す事業者を対象に、専門家によるセミナーを実施し、商品開発におけるアドバイスや、販路開拓に必要となるスキルを提供する場を設けた。

a. 開発 編

講 師	有限会社セメントプロデュースデザイン	金 谷 勉
開催日・会場	東 京 2022.11.11 (金)	於：AP東京八重洲
	名古屋 2022. 9.27 (火)	於：AP名古屋
	大 阪 2022.10.12 (水)	於：AP大阪梅田東

b. マーケティング・販路開拓 編

講 師	KCmitF 大 谷 啓 介		
開催日・会場	東 京	2022.10. 3 (月)	於：AP東京八重洲
	名古屋	2022.10.31 (月)	於：AP名古屋
	大 阪	2022. 9.28 (水)	於：AP大阪梅田東

※「開発編」「マーケティング・販路開拓編」ともに各会場オンラインでも開催

② 展示会

過去の本事業で制作発表された作品を消費者に広く見ていただく機会を創出するため、展示会を開催した。

a. インテリアライフスタイル 2022

会 期	2022.6.1 (水) ～ 3 (金)
会 場	東京ビッグサイト
出 展	7 社

b. ものづくりフロンティア展

会 期	2023.2.3 (金) ～ 16 (木)
会 場	伝統工芸青山スクエア
出 展	10 社

(3) 伝統的工芸品普及・展示等事業

① JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2022 (JTCW2022) の開催

伝統的工芸品に対する国内外の消費者・流通関係者への理解の増進及び伝統的工芸品の生産者消費者の交流を目的として開催した。

今年で9回目となったこのイベントは、首都圏の2つのエリア（銀座・中目黒）、25店舗のインテリア・ファッション・専門店などのショップが参加。伝統的工芸品の展示販売、実演やワークショップに加え、コラボレーション商品の発表、各店舗を巡るスタンプラリーを実施。イベント開催以降、数年にわたり継続的に取引が続けられ展開している店舗もある。

会 期 2022.10.28（金）～11.10（木）

メイン会場 伝統工芸 青山スクエア

参 加 店 舗 【中目黒】

工芸品	店舗名
高岡銅器	the Garden
益子焼	BIN
丸亀うちわ	dessin
大館曲げわっぱ	YAECA APARTMENT STORE
壺屋焼	ROOTS to BRANCHES
山中漆器	iki 中目黒路面店
久留米絣	tokyobike 中目黒
小代焼	Armor lux

参 加 店 舗 【銀座】

工芸品	店舗名
石見焼	プレインピープル 東急プラザ銀座
江戸押絵	東京鳩居堂 銀座本店
久留米絣	銀座 むら田
大阪浪華錫器	青花堂イグジットメルサ銀座店
江戸切子	銀座 夏野
三州鬼瓦工芸品	博品館 TOY PARK 銀座本店
樺細工	玉川堂 銀座店
大館曲げわっぱ	GINZA TANAGOKORO
伊勢形紙	銀座 藤屋
箱根寄木細工	銀座タニザワ本店
近江上布	銀座ぜん屋
高岡銅器	銀座 松崎煎餅
小石原焼	銀座 伊東屋 本店
別府竹細工	教文館
会津本郷焼	漆器 山田平安堂 GINZA SIX 店
江戸木目込人形	安藤七宝店
宮城伝統こけし	GINZA HAKKO 木の香

② 伝統的工芸品展 2022 の開催

経済産業大臣指定伝統的工芸品をはじめ、全国の工芸品を一堂に集めた国内最大級の工芸品展を東京及び大阪で開催し、日本の伝統技術の基盤といえる手作り技術の継承、向上について国民の理解と支援を喚起し、暮らしに工芸品を普及浸透させるために需要の拡大を図り、我が国のもの作り産業の振興と工芸品産業を有する地域経済の発展に資することを目的として開催した。

a. 伝統的工芸品展 進化する伝統 暮らしを彩る匠の技

会 期 2022.8.24（水）～29（月） 6日間
 会 場 阪急うめだ本店 9階催場
 催事内容 経済産業大臣指定伝統的工芸品56品目、ふるさと工芸品4都府県出品
 製作実演 35品目
 （経済産業大臣指定伝統的工芸品33品目、ふるさと工芸品（都府県）2品目）
 【織 物】羽越しな布、村山大島紬、信州紬、近江上布、久留米紬
 【染 色 品】東京手描友禅、京鹿の子絞
 【他繊維製品】京くみひも
 【陶 磁 器】赤津焼、伊万里・有田焼、波佐見焼、三川内焼、薩摩焼
 【漆 器】津軽塗、秀衡塗、川連漆器、高岡漆器、越前漆器、京漆器
 【木 工 品】奥会津編み組細工、南木曽ろくろ細工、京指物
 【金 工 品】山形鋳物、大阪浪華錫器、堺打刃物、肥後象がん
 【仏壇・仏具】尾張仏具、名古屋仏壇
 【和 紙】石州和紙
 【文 具】熊野筆
 【人 形】博多人形
 【諸 工 芸】尾張七宝、京扇子
 【ふるさと】綴錦、京印章

入場者数 38,088名
 そ の 他 阪急うめだ本店内ポスターサイネージ掲出
 ・1階 コンコース側入口横・JR側入口前 看板
 ・コンコースビジョンサイネージ
 ・祝祭広場モニター

b. 全国伝統的工芸品祭 銀座名匠市

会 期 2023.2.23（木・祝）～28（火） 6日間
 会 場 松屋銀座 8階イベントスクエア
 催事内容 経済産業大臣指定伝統的工芸品68品目、ふるさと工芸品8都府県出品
 製作実演 14品目
 （経済産業大臣指定伝統的工芸品13品目、ふるさと工芸品（都府県）1品目）
 【織 物】本場大島紬
 【染 色 品】京友禅
 【陶 磁 器】伊万里・有田焼、波佐見焼
 【木 工 品】井波彫刻、京指物
 【金 工 品】高岡銅器
 【和 紙】大洲和紙
 【文 具】雄勝硯、奈良筆
 【人 形】名古屋節句飾
 【諸 工 芸】江戸木版画、甲州手彫印章
 【ふるさと】駿河塗下駄

製作体験 3品目
 【木 工 品】大館曲げわっぱ
 【金 工 品】高岡銅器
 【和 紙】大洲和紙

入場者数 22,938名
 そ の 他 松屋銀座地下コンコース ショーウィンドウ展示（大+8連）

③ 第22回日本の職人展 “そだてる” 工芸品

大阪府の商業の中心地である梅田駅直結の阪急うめだ本店にて以前より開催されてきた「日本の

職人展」の第 22 回に、会場の一部を当協会の企画として活用した。約 420 坪で構成される催事会場のうち約 100 坪を当協会事業として出展。人々が日本の手仕事の素晴らしさに目を留め、暮らしに取り入れていただけるよう、来場者に伝統的工芸品の魅力を訴求した。

会 期 2022.5.18 (水) ~ 23 (月)
会 場 阪急うめだ本店 9階催場
出 展 者 20産地/事業者 (会場全体: 77事業者)
来 場 者 約85,000名 (会場全体)

④ 若者に対する伝統的工芸品の普及イベント (PASS THE BATON MARKET)

若い来場者に対し伝統工芸品の認知拡大をする他、百貨店等とは異なるPR手法を実践するため、東京都内の催事に参加した。さらには参加しなかった産地へも勉強会を開催し、知識を共有した。

会 期 2022.10. 8 (土) ~ 10. 9 (日)
2022.12.10 (土) ~ 12.11 (日)
会 場 KOKUYO 東京品川オフィス『THE CAMPUS』(東京都品川区)
出 展 者 13産地/16事業者
勉強会 2023.3.13 (月) (参加 38事業者)

(4) 海外展開支援等事業

伝統的工芸品産業製品及び製造者が日本の高品質な商品の魅力や、歴史・文化を背景とした独自性を海外のショールームで展示・PRし、伝統技術や商材への理解力、訴求力を高める取り組みを展開した。

① フランス・パリ

新規店舗開設が新型コロナウイルスの影響により中止となり、サンジェルマン・デ・プレ地区にあるパリ新潟専門店「KINASE」において、テストマーケティングを実施した。一般消費者の意見収集を行い、現地からの声を産地へフィードバックした。

会 場 KINASE (28 rue dragon 75006 Paris France)
期 間 2022.4.1 ~ 2023.3.31 (日曜定休)
取扱点数 約50工芸品 290点

② 中国・重慶

重慶の常設展示場では、開業から約2年が過ぎ、幅広い現地消費者の意見が蓄積されてきている。富裕層向けのイベントや、各自治体と連携を深めた取組を行い、工芸品の良さをより多くの現地の人々に伝えている。引き続き、ターゲットを絞ったVIP向けイベントや自治体との連携を深め工芸品の魅力の発信を行い、情報収集も行う。

会 場 青山 SQUARE 重慶店 (渝中区白象街 259 号附 13 号)
期 間 2022.4.1 ~ 2023.3.31 (月曜定休)
取扱点数 450点以上

(5) 有力団体・企業との連携推進

① 一般財団法人大日本蚕糸会に対し、指定産地の中から絹産業振興に貢献した候補者を推薦した。

5. その他の振興事業

同一業種あるいは、全国の伝統工芸士等による情報交換等を目的に、それぞれの団体における活動について当協会は側面的に支援し、連携の促進に努めた。

(1) 日本伝統工芸士会

① 産地伝統工芸士会会長会議 (総会) の開催
開催日 2022.6.10 (金)

- 会 場 ホテルメトロポリタン（東京都豊島区）
- ② 第40回全国伝統工芸士大会の開催
- 開催日 2022.11.17（木）
- 式 典 あきた芸術劇場ミルハス（秋田県秋田市）
- 懇親会 秋田キャッスルホテル（秋田県秋田市）
- ③ 第8回日本伝統工芸士会秀作展の開催
- 主 催 日本伝統工芸士会、株式会社東武百貨店
- 会 期 2023.2.16（木）～21（火）
- 会 場 東武百貨店 池袋店（東京都豊島区）
- 出品者 16工芸品36名

（2）全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会

- ① 総会の開催
- 2022.6.21（火）※オンライン
- ② 第25回全国伝統的工芸品仏壇仏具展の開催
- 共 催 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
- 後 援 経済産業省、中小企業庁
- 会 期 2023.3.2（木）～3（金）
- 会 場 当協会会議室（東京都港区）
- 出展者 14工芸品13産地

Ⅱ. 法人の概況

1. 設立年月日

2011年（平成23年）5月26日

2. 定款に定める目的

この法人は、伝統的工芸品産業の振興を図り、もって国民の生活に豊かさと潤いを与えるとともに地域経済の発展に寄与し、国民経済の健全な発展に資することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- （1）伝統的工芸品の製造の事業に関する経営の改善及び合理化その他当該事業の健全な経営に関し、調査、研究及び指導を行うこと。
- （2）展示会の開催その他需要の開拓を行うこと。
- （3）会員に対し、伝統的工芸品に関する需要の状況、製造の技術又は技法、原材料等について情報の提供を行うこと。
- （4）伝統的工芸品産業に関する振興計画及び共同振興計画の作成及びその実施について指導、助言等を行うこと。
- （5）伝統的工芸品の原材料、製造過程、品質等の改善に関する研究を行うこと。
- （6）伝統的工芸品及び伝統的工芸品を素材とした製品の品質表示について指導、助言等を行うこと。
- （7）伝統的工芸品に関する資料の収集及び調査を行うこと。
- （8）伝統的な技術又は技法に熟練した従事者の認定を行うこと。
- （9）伝統的工芸品産業に関する活性化事業、連携活性化事業及び支援事業の実施に必要な情報の提供を行うこと。
- （10）伝統的工芸品産業の後継者の育成、技術・技法の継承及び改善に関する事業を行うこと。
- （11）伝統的工芸品及び伝統的工芸品に関連する物品の販売の事業を行うこと。
- （12）その他この法人の目的を達成するため、必要な事業を行うこと。

4. 会員の状況

会 員	2023.3.31現在	2022.3.31現在
産地組合	241	237
団 体	45	44
企業・個人	132	139
都府県・政令市	56	56
市区町村	114	115
合 計	588	591

5. 主たる事務所の状況

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目1番22号

Ⅲ. 役員会等に関する事項

1. 評議員会の開催

(1) 第19回評議員会（オンライン併用）

開催日	2022. 6. 24
会場	当協会会議室
出席評議員	8名
議案	第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算について
報告事項	(1)令和3年度公益目的支出計画実施報告 (2)令和3年度出品者協議会収支決算報告

2. 理事会の開催

(1) 第53回理事会

開催日	2022. 6. 9
会場	当協会会議室
出席理事	12名
議案	第1号議案 令和3年度事業報告・収支決算 第2号議案 定時評議員会の開催 第3号議案 代表理事の代行順位
報告事項	(1) 非常勤理事候補者選定内規の取り扱い (2) コンサルタント産地支援事業の進め方 (3) SDGsを軸とした会員加入促進 (4) オンラインショッピングモール「匠市」の進捗 (5) 令和4年度百貨店催事 (6) 若者に対する普及・販売イベント

(2) 第54回理事会

開催日	2022. 11. 18
会場	秋田市にぎわい交流館AU 研修室2
出席理事	11名
議案	第1号議案 評議員、理事および監事の改選（令和5年6月） 第2号議案 「役員等の在任期間等に関する規程」の改定 第3号議案 匠市出展者の変更
報告事項	(1) 産地連絡会議の開催及び自民党伝産議員連盟に対する要望への反映 (2) 各産地のインボイスへの対応状況 (3) 海外における冒認商標と国内における地域団体商標 (4) コンサルタント産地支援事業の進捗 (5) 松屋銀座での展示会（令和5年2月）の開催 (6) PASS THE BATON MARKET 開催報告 (7) JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK (JTCW) 開催報告 (8) SDGsを軸とした会員加入促進 (9) 令和5年度伝統的工芸品月間国民会議岡山大会

(3) 第55回理事会

開催日	2023. 2. 6
-----	------------

会 場	当協会会議室
出席理事	9名
議 案	第1号議案 業務執行理事および副代表理事の選定
報告事項	(1) 松屋銀座での展示会(2/23~28)の開催 (2) PASS THE BATON MARKET 開催報告 (3) 全国伝統的工芸品公募展開催報告 (4) パリの常設展示場候補地の調査報告 (5) 今後の伝産協会の方針、体制

(4) 第56回理事会

開 催 日	2022. 3. 22
会 場	当協会会議室
出席理事	10名
議 案	第1号議案 令和5年度事業計画・収支予算 第2号議案 資産運用規程の改定 第3号議案 「匠市」の見直し 第4号議案 表示事業の見直し 第5号議案 ハラスメント防止対策 第6号議案 評議員・理事・監事の改選
報告事項	(1) 会計検査院への対応 (2) 銀座名匠市開催報告

3. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催

開催日(会場)	2022.10.24 (JR博多シティ) 2022.10.25 (AP大阪茶屋町) 2022.10.27 (TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター) 2022.10.28 (AP名古屋)
出席者	30名

4. 業務執行会議の開催

2022. 5. 26
2022.10.27
2023. 3. 9

5. 評議員

(1) 年度当初の評議員(9名)

池 畑 孝 治	一般社団法人日本旅行業協会業務執行理事・事務局長
井 上 一 郎	江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授
内 田 篤 呉	MOA美術館・箱根美術館館長
苧 野 恭 成	全国商工会連合会事務局長
曾 根 一 朗	独立行政法人日本貿易振興機構理事
田 口 宗 平	角館工芸協同組合理事長(樺細工)
田 中 皓	公益財団法人助成財団センター理事
長 野 健	大分合同新聞社代表取締役会長

山 口 敏 雄 伝統工芸高岡銅器振興協同組合理事長（高岡銅器）

（２）評議員の異動 な し

6. 理事・監事

（１）年度当初の理事（１４名）・監事（３名）

代表理事	原 田 元	佐賀県陶磁器工業協同組合理事長（伊万里・有田焼）
副代表理事	寺 嶋 貞 夫	博多織工業組合代表理事（博多織）
業務執行理事	舞 鶴 一 雄	西陣織工業組合理事長（西陣織）
常務理事	高 橋 利 康	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
常務理事	佐 藤 卓	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
	上 原 重 樹	甲府印伝商工業協同組合理事長（甲州印伝）
	五月女 利 光	東京都染色工業協同組合理事長（東京染小紋、東京無地染）
	佐々木 辰 二	美濃焼伝統工芸品協同組合理事長（美濃焼）
	高 瀬 淳	会津漆器協同組合理事長（会津塗）
	田 中 雅 一	京都府仏具協同組合理事長（京仏壇、京仏具）
	露 木 清 勝	小田原箱根伝統寄木協同組合代表理事（箱根寄木細工）
	日 南 尚 之	輪島漆器商工業協同組合理事長（輪島塗）
	福 井 隆一郎	堺刃物商工業協同組合連合会理事長（堺打刃物）
	吉 田 泰 樹	富山県和紙協同組合理事長（越中和紙）
監 事	阿久津 正 志	阿久津総合法律事務所
監 事	山 田 ひさの	山田法律特許事務所
監 事	高 木 為 嗣	東京都漆器商工業協同組合理事長

（２）理事の異動

２０２２．１２．１０ 退任

寺 嶋 貞 夫 博多織工業組合代表理事（博多織）

（３）副代表理事・業務執行理事の異動

２０２３． ２． ６ 副代表理事就任

舞 鶴 一 雄 西陣織工業組合理事長（西陣織）

２０２３． ２． ６ 業務執行理事就任

高 瀬 淳 会津漆器協同組合理事長（会津塗）

7. 評議員選定委員

（１）年度当初の評議員選定委員（４名）

阿久津 正 志 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会監事
（阿久津総合法律事務所）

鈴 木 勝 治 公益財団法人公益法人協会副理事長

鈴 木 貴 宏 公益社団法人中小企業研究センター専務理事

丸 山 尚 久 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会総務部・産地支援部長

（２）評議員選定委員の異動 な し

IV. 庶務事項

1. 基本財産の造成

※下記 1)、2) の表の金額は、時価評価ではなく、実際にご入金いただいた金額を記載

(1) 基本財産の内訳

単位：円

区 分	令和 4 年度	昭和 50 年度～令和 3 年度	累 計
国	0	300,000,000	300,000,000
地方公共団体	0	295,000,000	295,000,000
民 間	200,000	186,420,000	186,620,000
伝統的工芸品産業振興協会	0	860,000	860,000
計	200,000	782,280,000	782,480,000

(2) 民間寄付金・負担金の業種別状況

単位：円

業種	令和 4 年度		昭和 50 年度～令和 3 年度		累 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
織 物	0	0	41	32,600,000	41	32,600,000
染色・繊維製品	0	0	28	11,540,000	28	11,540,000
陶 磁 器	0	0	40	13,050,000	40	13,050,000
漆 器	0	0	25	7,690,000	25	7,690,000
木 竹 品	1	100,000	35	10,500,000	36	10,600,000
金 工 品	0	0	22	5,025,000	22	5,025,000
仏 壇	0	0	19	5,725,000	19	5,725,000
和紙・文具	0	0	31	4,750,000	31	4,750,000
諸工芸品	1	100,000	45	8,400,000	46	8,500,000
銀 行 等	0	0	9	75,000,000	9	75,000,000
団体・個人	0	0	29	12,140,000	29	12,140,000
計	2	200,000	324	186,420,000	326	186,620,000

2. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位：百万円

事業年度	R5 年 3 月期	R4 年 3 月期	R3 年 3 月期	R2 年 3 月期	31 年 3 月期	30 年 3 月期
前期繰越収支差額	3	7	10	24	42	43
当期収入合計	1,021	981	945	967	974	1,009
当期支出合計	1,030	985	948	973	992	1,010
当期収支差額	△9	△4	△3	△6	△18	△1
次期繰越収支差額	△6	3	7	18	24	42
資産合計	936	994	1,014	1,012	1,010	1,027
負債合計	171	176	173	144	142	154
正味財産	765	818	841	868	868	873

3. その他の庶務事項

(1) 登記

2022. 5. 20

理事の変更

(2) 監事監査

2022. 6. 3

2021年度事業及び決算に対する監査

(3) 補助金監査等

2022. 5. 11～13

2021年度補助金確定監査（経済産業省）

2022. 5. 9

2021年度収支決算についての調査（岡部公認会計士事務所）

2022. 6. 30～7. 1

会計実地検査（会計検査院）

(4) 報告

2022. 6. 28

公益目的支出計画実施報告書提出（内閣府）

(5) 国庫補助金関係手続

2022. 3. 7

2022年度交付申請

2022. 4. 1

2022年度交付決定

2022. 4. 8

2021年度実績報告

2022. 5. 10

2022年度第1回概算払請求

2022. 5. 18

2022年度第1回交付 100,000,000 円

2022. 6. 2

2021年度補助金額確定

2022. 7. 20

2022年度第1四半期報告

2022. 7. 20

2022年度第2回概算払請求

2022. 8. 3

2022年度第2回交付 150,000,000 円

2022. 10. 17

2022年度第2四半期報告

2022. 10. 17

2022年度第3回概算払請求

2022. 10. 24

2022年度第3回交付 150,000,000 円

2023. 1. 24

2022年度第3四半期報告

2023. 1. 24

2022年度第4回概算払請求

2023. 1. 26

2022年度計画変更承認申請

2023. 2. 3

2022年度第4回交付 150,000,000 円

2023. 2. 7

2022年度計画変更承認

2023. 2. 20

2022年度第5回概算払請求

2023. 3. 2

2022年度第5回交付 169,000,000 円

4. 会員名簿 (588)

○会員名簿(順不同)2023.3.31現在

指定品の産地組合(241)※2業種に同じ産地組合

<織物>(38)

二風谷民芸組合※
置賜紬伝統織物協同組合
羽越しな布振興協議会
昭和村からむし後継者育成協議会
茨城県本場結城紬織物協同組合
栃木県本場結城紬織物協同組合
伊勢崎織物工業組合
桐生織物協同組合
秩父銘仙協同組合
村山織物協同組合
黄八丈織物協同組合
八王子織物工業組合
塩沢織物工業協同組合
小千谷織物同業協同組合
十日町織物工業協同組合
長野県織物工業組合
石川県牛首紬生産振興協同組合
滋賀県麻織物工業協同組合
西陣織工業組合
鳥取県弓浜絰協同組合
阿波しじら織協同組合
博多織工業組合
久留米絰協同組合
都城絹織物事業協同組合
鹿児島県本場大島紬協同組合連合会
本場奄美大島紬協同組合
本場大島紬織物協同組合
鹿児島県絹織物工業組合
久米島紬事業協同組合
宮古織物事業協同組合
読谷山花織事業協同組合
琉球絰事業協同組合
那覇伝統織物事業協同組合
与那国町伝統織物協同組合
喜如嘉芭蕉布事業協同組合
竹富町織物事業協同組合
石垣市織物事業協同組合
知花花織事業協同組合

<染色>(18)

東京都染色工業協同組合

東京都工芸染色協同組合
協同組合加賀染振興協会
愛知県絞工業組合
名古屋友禅黒紋付協同組合連合会
京鹿の子絞振興協同組合
京都絞工業協同組合
京友禅協同組合連合会
京都友禅協同組合
京都誂友禅工業協同組合
京都工芸染匠協同組合
京都黒染工業協同組合
京都紋章糊置協同組合
京都紋章工芸協同組合
京都染色補正工業協同組合
京都手描友禅協同組合
協同組合オリセン
琉球びんがた事業協同組合

<繊維その他>(5)

「行田足袋」振興会
石川県加賀刺繍協同組合
三重県組紐協同組合
京都刺繍協同組合
京くみひも工業協同組合

<陶磁器>(32)

大堀相馬焼協同組合
会津本郷焼事業協同組合
笠間焼協同組合
益子焼協同組合
石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会
とこなめ焼協同組合
美濃焼伝統工芸品協同組合
赤津焼工業協同組合
瀬戸染付焼工業協同組合
三州瓦工業協同組合
萬古陶磁器工業協同組合
伊賀焼振興協同組合
越前焼工業協同組合
信楽陶器工業協同組合
京都陶磁器協同組合連合会
丹波立杭陶磁器協同組合
出石焼陶友会
石見陶器工業協同組合
協同組合岡山県備前焼陶友会
萩陶芸家協会
大谷焼陶業協会

砥部焼協同組合
小石原焼陶器協同組合
上野焼協同組合
佐賀県陶磁器工業協同組合
唐津焼協同組合
三川内陶磁器工業協同組合
波佐見陶磁器工業協同組合
小代焼窯元の会
天草陶磁振興協議会
鹿児島県薩摩焼協同組合
壺屋陶器事業協同組合

＜漆器＞(20)

青森県漆器協同組合連合会
岩手県漆器協同組合
秋田県漆器工業協同組合
会津漆器協同組合
伝統鎌倉彫事業協同組合
伝統小田原漆器組合
村上堆朱事業協同組合
新潟市漆器同業組合
木曽漆器工業協同組合
伝統工芸高岡漆器協同組合
輪島漆器商工業協同組合
山中漆器連合協同組合
金沢漆器商工業協同組合
飛騨春慶連合協同組合
越前漆器協同組合
若狭漆器協同組合
京都漆器工芸協同組合
紀州漆器協同組合
大内塗漆器振興協同組合
香川県漆器工業協同組合

＜木工品・竹工品＞(34)

二風谷民芸組合※
岩谷堂箆筥生産協同組合
仙台箆筥協同組合
角館工芸協同組合
大館曲げわっぱ協同組合
秋田杉桶樽協同組合
奥会津三島編組品振興協議会
春日部桐たんす組合
江戸指物協同組合
江戸和竿組合
小田原箱根伝統寄木協同組合
静岡竹工芸協同組合

小田原箱根伝統寄木協同組合
静岡竹工芸協同組合
加茂箆筥協同組合
松本家具工芸協同組合
南木曾ろくろ工芸協同組合
名古屋桐箆筥工業協同組合
飛騨一位一刀彫協同組合
(一社)岐阜和傘協会
井波彫刻協同組合
越前指物協同組合
京都木工芸協同組合
大阪欄間工芸協同組合
大阪唐木指物組合
大阪泉州桐箆筥組合
大阪簾工業協同組合
兵庫県杞柳製品協同組合
奈良県高山茶釜生産協同組合
紀州桐箆筥協同組合
紀州製竿組合
宮島細工協同組合
別府竹製品協同組合
都城弓製造業協同組合

＜金工品＞(15)

岩手県南部鉄器協同組合連合会
山形鋳物伝統工芸組合
東京金銀器工業協同組合
東京アンチモニー工芸協同組合
燕銅器工芸組合
越後与板打刃物組合
越後三条鍛冶集団
信州打刃物工業協同組合
伝統工芸高岡銅器振興協同組合
越前打刃物産地協同組合連合会
堺刃物商工業協同組合連合会
錫器事業協同組合
三木工業協同組合
高知県土佐刃物連合協同組合
肥後象がん振興会

＜仏壇・仏具＞(17)

山形県仏壇商工業協同組合
新潟仏壇組合
白根佛壇協同組合
長岡地域仏壇組合
三条・燕・西蒲仏壇組合
飯山仏壇事業協同組合

金沢仏壇商工業協同組合
七尾仏壇協同組合
名古屋仏壇商工協同組合
三河仏壇振興協同組合
尾張仏具技術保存会
彦根仏壇事業協同組合
京都府仏具協同組合
大阪宗教用具商工協同組合
広島宗教用具商工協同組合
八女福島仏壇仏具協同組合
鹿児島県川辺仏壇協同組合

＜和紙＞(9)

内山紙協同組合
富山県和紙協同組合
美濃手すき和紙協同組合
福井県和紙工業協同組合
鳥取県因州和紙協同組合
石州和紙協同組合
阿波手漉和紙商工業協同組合
大洲手すき和紙協同組合
高知県手すき和紙協同組合

＜文具＞(11)

雄勝硯生産販売協同組合
豊橋筆振興協同組合
鈴鹿製墨協同組合
播州算盤工芸品協同組合
播州算盤製造業組合
奈良毛筆協同組合
奈良製墨組合
雲州算盤協同組合
熊野筆事業協同組合
川尻毛筆事業協同組合
山口県赤間硯生産協同組合

＜石工品・貴石細工＞(5)

真壁石材協同組合
山梨県水晶美術彫刻協同組合
岡崎石工団地協同組合
京都府石材業協同組合
来待石灯ろう協同組合

＜人形・こけし＞(11)

鳴子木地玩具協同組合
遠刈田伝統こけし工人組合
弥治郎こけし業協同組合

仙台地区伝統こけし工人組合
東京都雛人形工業協同組合
東京歳之市羽子板商組合
岩槻人形協同組合
駿河雛人形伝統工芸士会
中部人形節句品工業協同組合
京人形商工業協同組合
博多人形商工業協同組合

＜諸工芸品＞(24)

山形県将棋駒協同組合
房州うちわ振興協議会
江戸からかみ協同組合
江戸切子協同組合
東京伝統木版画工芸協同組合
一般社団法人東部硝子工業会
東京鼈甲組合連合会
東京邦楽器商工業協同組合
一般社団法人東京表具経師内装文化協会
甲府印伝商工業協同組合
山梨県印章店協同組合
岐阜提灯協同組合
七宝町七宝焼生産者協同組合
名古屋七宝協同組合
越中福岡の菅笠振興会
京都扇子団扇商工協同組合
京表具協同組合連合会
播州釣針協同組合
福山邦楽器製造業協同組合
香川県うちわ協同組合連合会
八女提灯協同組合
長崎鼈甲組合連合会
山鹿灯籠振興会
沖縄県三線製作事業協同組合

＜工芸用具・工芸材料＞(3)

庄川木工挽物会
石川県箔商工業協同組合
伊勢形紙協同組合

指定品以外の組合・団体・企業(177)

＜商工会議所＞(5)

京都商工会議所
福岡商工会議所
彦根商工会議所
東京商工会議所
十日町商工会議所

＜団体＞(40)

伊予手抄和紙振興会＊
協同組合瀬戸内ファニチャー
(一財)京都伝統工芸産業支援センター
(公財)京都伝統産業交流センター
京都伝統産業青年会
京都陶磁器卸商業協同組合
(一財)京都陶磁器協会＊
(一財)熊本県伝統工芸館
黒谷和紙振興会＊
(一財)経済産業調査会
埼玉県小川和紙工業協同組合＊
(一社)ジャパンショッピングツーリズム協会
(一財)省エネルギーセンター
全国染色協同組合連合会＊
全国手すき和紙連合会＊
全国伝産会館運営連絡協議会
全国伝産金工品組合協議会
全国伝産陶磁器組合協議会
全国伝産和紙筆墨硯組合協議会
全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会※
全国籐商工業連合会＊
(一社)全日本きもの振興会
(一財)大日本蚕糸会
(公財)高岡地域地場産業センター
竹製品全国振興連盟＊
(一財)地域伝統芸能活用センター
伝統的工芸品出品者協議会
東京都漆器商工業協同組合＊
徳島県竹製品組合連合会＊
(一社)奈良県工芸協会
奈良製墨組合＊
日本漆器協同組合連合会＊
(公社)日本図案家協会
日本伝統工芸士会
(一社)日本伝統染色工芸保存協会
(一財)日本陶業連盟＊
(一社)日本人形協会＊
福岡県伝統的工芸品振興協議会
三井広報委員会
(一社)いけばなインターナショナル

＜銀行＞(6)

(株)商工組合中央金庫＊
住友信託銀行(株)＊
(一社)全国地方銀行協会＊
(株)三菱 UFJ 銀行＊

三菱信託銀行(株)＊
(株)りそな銀行＊

＜企業・個人＞(126)

(株)相澤企画
(株)愛知印刷工業
(株)愛知屋佛壇本舗
阿久澤宏一郎＊
浅井仏壇店
(株)浅野商店
アスクール(株)
(株)アダック
泉屋(株)
(株)和泉利器製作所
一和堂工芸(株)
井上スダレ(株)
(有)井上彦兵衛商店
今井崇子＊
岩手県産(株)
(株)岩野平三郎製紙所
(有)岩谷堂家具センター
(株)印伝屋 上原勇七
(株)永楽屋
大阪錫器(株)
大阪仏壇仏具センター(株)越前屋
大淵木芸
(株)オゼキ
(有)家具のあづま
(株)笠井仏壇工芸
(株)学研プラス
(有)カネキン小椋製盆所
兼崎俊一＊
(株)Culture Generation Japan
川合康夫＊
川嶋信之＊
(株)岸タンス店
(株)北廊
木下らんま店
(株)久宝堂
(有)桐の蔵
(株)久保田号
(株)熊木
小出大佛本店
河野打刃物 河野忠喜
(株)弘報社
(有)工房田中
斉藤三郎＊

佐藤卓見＊
佐藤哲夫＊
(有)さとくガーデン
(株)C.A.L.
(株)シガ木工
(有)茂野タンス店
漆器山富
(有)漆芸しばた
(株)シメノ
(株)杉浦仏壇店
(株)鈴木佛壇店
誠心堂
(株)西武百貨店＊
(株)世界文化社
(株)ソーゴブレイン
(株)大黒屋佛壇店
(株)ダイヤモンド社＊
田上民芸
高辻康弘＊
(株)高橋新吾タンス店
詫間宝石彫刻
たくみ工芸
(有)竹ふえ
(株)田中家具製作所
たにてる工芸
土山健介＊
露木啓雄＊
(有)データワールド
(株)TVC
寺西文男＊
テレビ朝日映像(株)
(株)トータルメディア開発研究所
(株)東武百貨店
東洋佐々木ガラス(株)
TOTO(株)＊
(株)ドリーム
(株)トシナ佛宝堂
中澤唐木(株)
(有)中島徽章
ナカダ(株)
永田淳子
(有)永田刃物
(株)永田屋仏壇店
西村正信＊
(株)ナビバード
成田商事(株)
日中民間工芸家友好促進会(株)

(株)ニッポン手仕事図鑑
日本文教出版(株)
(有)にんぎょっ子
(有)箱根丸山物産
橋本屋仏壇店
(株)平田染工
(株)福宝
藤井 毅＊
(株)藤木伝四郎商店
布施川武充＊
ブリタニカ・ジャパン(株)
(有)ブレインカフェ
ホクエツ印刷(株)
(株)毎日映画社
(株)真多呂人形
(株)マネジメントパートナーズ
(株)まほろ印工
(株)マルミミ
(株)三越日本橋本店
光村図書出版(株)
(株)三村松
(株)宮崎＊
望月一宏
モテギ(株)
(株)森繁
森谷大仏堂
柳田昌信
(株)山谷産業
(株)やまと
(株)ヤマトマネキン
ユーシーカード(株)
(株)米永
(株)ライズ・ビデオ・エイティ
(株)Ryu Gin Japan
(有)蓮華堂
渡邊恒子＊

注) ＊＝寄付会員

※＝寄付及び会費会員

<地方自治体> (170)

青 森 県
弘 前 市
岩 手 市
盛 岡 市
奥 州 市
宮 城 市
仙 台 市
白 石 市
大 巻 市
蔵 崎 市
秋 田 市
大 館 市
湯 沢 市
仙 北 市
山 形 市
米 沢 市
福 島 市
会 津 市
浪 津 市
会 津 市
三 枝 市
茨 城 市
結 城 市
笠 間 市
桜 川 市
栃 木 市
小 山 市
益 子 市
群 馬 市
伊 勢 市
桐 生 市
埼 玉 市
さ い た ま 市
春 日 市
秩 父 市
千 葉 市
東 武 蔵 市
八 丈 市
神 奈 川 市
鎌 倉 市

小 田 原 市
箱 根 市
新 潟 市
村 上 市
加 茂 市
小 千 谷 市
燕 三 市
十 日 市
南 魚 沼 市
長 野 市
飯 山 市
塩 尻 市
南 木 曽 町
山 梨 市
甲 府 市
静 岡 市
静 岡 市
愛 知 市
名 古 屋 市
常 滑 市
豊 橋 市
瀬 戸 市
岡 崎 市
あ ま 市
岐 阜 市
高 岐 市
土 岐 市
多 治 見 市
美 濃 市
岐 阜 市
三 重 市
鈴 鹿 市
四 日 市
伊 賀 市
菰 野 市
富 山 市
高 岡 市
砺 波 市
南 砺 波 市
富 山 市
朝 日 市

石 川 県
金 沢 市
輪 島 市
七 尾 市
加 賀 市
能 美 市
白 旗 市
福 井 市
小 浜 市
越 前 市
鯖 江 市
越 前 市
滋 賀 市
彦 根 市
甲 賀 市
京 都 市
京 都 市
大 阪 市
大 阪 市
堺 市
兵 庫 市
小 野 市
西 脇 市
三 木 市
丹 波 市
豊 中 市
奈 生 市
奈 和 市
海 和 市
鳥 取 市
島 根 市
浜 田 市
岡 前 市
備 前 市
真 庭 市
広 島 市
廿 日 市
熊 野 市
山 口 市

宇 部 市
徳 島 市
吉 野 市
香 川 市
高 松 市
丸 亀 市
愛 媛 市
砥 部 市
内 子 市
高 知 市
い の 市
福 岡 市
福 岡 市
八 女 市
久 留 米 市
東 佐 賀 市
佐 万 里 市
伊 津 市
唐 有 市
長 崎 市
佐 世 保 市
波 佐 市
熊 本 市
熊 本 市
山 鹿 市
大 分 市
別 府 市
宮 崎 市
都 島 市
鹿 児 島 市
奄 美 市
鹿 児 島 市
南 九 州 市
冲 古 島 市
宮 那 覇 市
石 垣 市
南 風 原 市
久 米 町
読 谷 村
大 宜 味 村

5. 作成資料等一覧

(1) 実施要領等

伝統工芸士認定事業実施要領、認定試験受験要領、試験実施の手引き、事務処理解説書
伝統工芸士読本（認定試験・更新試験テキスト）
伝統工芸士更新試験実施要領
名誉伝統工芸士認定事業実施要領
伝統工芸士講習会事業事務処理解説書
学生等に対する伝統的工芸品教育事業実施要領
新規従事者指導支援事業実施要領
技術集約支援事業実施要領
伝統的工芸品月間関連催事支援事業実施要領
伝統工芸青山スクエア出品のご案内
「第22回日本の職人展“そだてる”日本の工芸品」開催要項、出品の手引き
日本伝統工芸士会作品展開催要項
全国伝統的工芸品公募展応募要項
ものづくりフロンティア展_出品要項
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2022 開催要綱
TEWAZA LIVE 伝統工芸ふれあい広場 秋田 開催骨子
CRAFT MARKET 全国くらしの工芸展 秋田 開催骨子
TEWAZALIVE 秋田・CRAFT MARKET 秋田 総合版 出品の手引き
松屋銀座「伝統的工芸品展 2023」開催要項
2022年度 全国伝統的工芸品祭「銀座名匠市」出品の手引き
伝統的工芸品展【進化する伝統 暮らしを彩る匠の技】開催要綱、出品の手引き
若者に対する伝統的工芸品の普及イベント 開催要領
全国伝統的工芸品仏壇仏具展開催要領

(2) 報告書

伝統工芸士認定事業報告書
伝統工芸士更新試験報告書
名誉伝統工芸士認定事業報告書
伝統工芸士講習会事業報告書
学生等に対する伝統的工芸品教育事業報告書
新規従事者指導支援事業報告書
技術集約支援事業報告書
コンサルタント産地支援事業報告書
伝統工芸青山スクエア年次報告書
2022 TEWAZA LIVE 伝統工芸ふれあい広場・秋田 開催報告書
2022 全国伝統的工芸品展秋田 開催報告書
伝統的工芸品月間関連催事支援事業報告書
全国伝統的工芸品公募展報告書
商品開発 相談会 DENSAN LAB 報告書
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2022 報告書
全国伝統的工芸品祭 銀座名匠市 報告書
伝統的工芸品展【進化する伝統 暮らしを彩る匠の技】報告書
日本の職人展“そだてる”工芸品 報告書
若者に対する伝統的工芸品の普及イベント 報告書

パリ テストマーケティング活動報告書
中国・重慶 活動報告書
全国伝統的工芸品仏壇仏具展報告書

(3) ポスター・パンフレット・書籍等

伝統工芸士試験ポスター
伝統工芸青山スクエアサインパネル
伝統工芸青山スクエアショップカード（日本語版、英語版）
伝統工芸青山スクエアメトロナビマップ
伝統工芸青山スクエア特別展 DM
2023 年度卓上カレンダー
伝統的工芸品イラストポスター（237 工芸品版、240 工芸品版）
漆の抗菌抗ウイルス P R ポスター（B3）、チラシ（A4）、リーフレット（A7）
TEWAZA 告知チラシ、告知カード
工芸百貨 匠市 PR カード
KOUGEI EXPO in AKITA チラシ（第一弾、第二弾）、ポスター、にぎわい交流館 AU Floor MAP
全国伝統的工芸品公募展作品募集ポスター、チラシ
全国伝統的工芸品公募展展示会ポスター、チラシ、DM
ものづくりフロンティア ポスター、DM、POP
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2022 ポスター、パンフレット
伝統的工芸品祭 銀座名匠市ポスター、チラシ、DM、折込チラシ、会場マップ
伝統的工芸品展【進化する伝統 暮らしを彩る匠の技】ポスター、DM、折込チラシ、会場マップ
日本の職人展“そだてる”工芸品 DM、折込チラシ
若者に対する伝統的工芸品の普及イベント リーフレット

事業報告の附属明細書

2022（令和 4）年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書は作成していない。

決算報告書

《 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで 》

I. 財務諸表

1. 貸借対照表	3 3
2. 正味財産増減計算書	3 4 ~ 3 9
3. 財産目録	4 0
4. 財務諸表に対する注記	4 1 ~ 4 2
5. 附属明細書	4 3

貸借対照表
令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	977,248	389,953	587,295
銀行預金	28,965,647	66,543,331	△ 37,577,684
貯蔵品	1,587,524	1,569,088	18,436
未収金	69,666,865	28,802,672	40,864,193
前払金	332,335	1,039,530	△ 707,195
仮払金	878,914	815,005	63,909
流動資産合計	102,408,533	99,159,579	3,248,954
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	331,870,000	361,650,000	△ 29,780,000
銀行預金	389,599,000	389,399,000	200,000
基本財産合計	721,469,000	751,049,000	△ 29,580,000
(2) 特定資産			
若手職人支援事業資産	0	5,898,661	△ 5,898,661
退職給付引当資産	47,451,469	69,037,802	△ 21,586,333
運営強化基金資産	50,000,000	50,000,000	0
特定資産合計	97,451,469	124,936,463	△ 27,484,994
(3) その他の固定資産			
什器備品	12,587,223	16,859,024	△ 4,271,801
電話加入権	643,078	643,078	0
保証金	1,418,100	1,418,100	0
その他の固定資産合計	14,648,401	18,920,202	△ 4,271,801
固定資産合計	833,568,870	894,905,665	△ 61,336,795
資産合計	935,977,403	994,065,244	△ 58,087,841
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	97,482,906	84,376,730	13,106,176
預り金	1,103,828	995,050	108,778
前受金	24,850	194,926	△ 170,076
仮受金	675,920	176,453	499,467
賞与引当金	7,186,623	9,200,752	△ 2,014,129
流動負債合計	106,474,127	94,943,911	11,530,216
2. 固定負債			
退職給付引当金	64,045,934	81,214,632	△ 17,168,698
固定負債合計	64,045,934	81,214,632	△ 17,168,698
負債合計	170,520,061	176,158,543	△ 5,638,482
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	300,000,000	300,000,000	0
地方公共団体寄付金	295,000,000	295,000,000	0
民間寄付金	126,469,000	161,947,661	△ 35,478,661
指定正味財産合計	721,469,000	756,947,661	△ 35,478,661
(うち基本財産への充当額)	(721,469,000)	(751,049,000)	(△ 29,580,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(5,898,661)	△ 5,898,661
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	43,988,342	60,959,040	△ 16,970,698
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
正味財産合計	765,457,342	817,906,701	△ 52,449,359
負債及び正味財産合計	935,977,403	994,065,244	△ 58,087,841

正味財産増減計算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,258,878	1,842,662	416,216
基本財産運用益	2,258,878	1,842,662	416,216
② 受取会費	29,176,261	29,024,886	151,375
会員(市区町村)受取会費	6,000,000	6,100,000	△ 100,000
会員受取会費	23,176,261	22,924,886	251,375
③ 受取補助金等収益	668,498,090	699,754,191	△ 31,256,101
国庫補助金収益	668,498,090	699,754,191	△ 31,256,101
④ 事業収益	238,723,714	215,020,940	23,702,774
伝統工芸士認定事業収益	5,322,400	4,341,350	981,050
後継者育成事業負担金収益	9,836,667	8,797,000	1,039,667
伝統証紙事業収益	1,849,815	1,102,772	747,043
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益	65,101,236	60,057,033	5,044,203
伝統的工芸品月間事業負担金収益	70,000	100,000	△ 30,000
全国くらしの工芸展負担金収益	2,856,000	2,968,000	△ 112,000
伝統的工芸品展負担金収益	45,684,000	45,688,500	△ 4,500
暮らしの中の伝統的工芸品展負担金収益	480,000	1,960,000	△ 1,480,000
全国伝統的工芸品公募展負担金収益	1,166,000	1,397,000	△ 231,000
伝統的工芸品展販売促進事業収益	88,098,579	70,367,501	17,731,078
その他事業収益	2,030,017	1,872,784	157,233
ふれあい広場都府県負担金収益	16,229,000	16,369,000	△ 140,000
⑤ 受取寄附金	6,989,261	6,101,339	887,922
受取寄附金	1,090,600	0	1,090,600
受取寄附金振替額	5,898,661	6,101,339	△ 202,678
⑥ 雑収益	3,556,698	4,055,216	△ 498,518
受取利息	2,368	2,151	217
雑収益	2,600	51,500	△ 48,900
消費税還付金	3,551,730	4,001,565	△ 449,835
経常収益計	949,202,902	955,799,234	△ 6,596,332
(2) 経常費用			
① 事業費	889,420,929	893,636,415	△ 4,215,486
役員報酬	14,808,660	11,415,600	3,393,060
職員給与	64,022,214	73,822,276	△ 9,800,062
法定福利費(役職員)	14,063,726	14,175,972	△ 112,246
退職給付費用	3,614,066	3,461,710	152,356
賞与引当金繰入額	5,879,376	7,816,030	△ 1,936,654
アルバイト賃金	24,598,358	23,480,198	1,118,160
法定福利費(アルバイト)	1,581,859	1,620,763	△ 38,904
講習会開催費	55,150,600	57,736,412	△ 2,585,812
パンフレット等作成費	22,586,928	12,851,814	9,735,114
IT維持・更新費	26,383,402	66,310,913	△ 39,927,511
広告宣伝費	105,098,711	103,069,830	2,028,881
借料及び損料	112,578,903	105,304,462	7,274,441
委員手当	1,020,000	700,000	320,000
委員等旅費	3,728,068	1,693,012	2,035,056
会議費	266,741	273,430	△ 6,689
講師謝金	7,233,000	5,076,000	2,157,000
講師旅費	7,765,910	8,165,180	△ 399,270
実演費	19,327,223	18,992,714	334,509
説明員旅費	12,740,955	10,569,051	2,171,904
試験費	4,804,089	2,999,135	1,804,954
認定費	711,575	420,604	290,971
調査費	36,641,916	27,500,687	9,141,229
研究会費	0	8,842,140	△ 8,842,140
光熱水料	4,824,598	3,783,199	1,041,399
梱包運送費	12,327,465	11,359,143	968,322
装飾費	69,941,740	87,912,614	△ 17,970,874
資料購入費	0	5,930	△ 5,930
職員旅費	7,621,737	1,881,931	5,739,806
印刷費	13,639,847	7,412,405	6,227,442
審査員謝金	0	180,000	△ 180,000
審査員旅費	0	52,060	△ 52,060

科 目	当年度	前年度	増減
写真撮影費	148,500	165,000	△ 16,500
表彰式/借料及び損料	777,230	417,960	359,270
通信運搬費	7,391,597	7,688,901	△ 297,304
消耗品費	2,778,453	1,447,748	1,330,705
雑役務費	79,682,755	97,416,859	△ 17,734,104
清掃料	2,712,612	2,712,612	0
警備費	207,000	0	207,000
保険料	1,647,380	2,117,310	△ 469,930
試作費	0	1,261,616	△ 1,261,616
新規従事者支援費	29,650,000	26,391,000	3,259,000
支払寄付金	5,500,000	5,500,000	0
栄典費	17,068	336	16,732
研修会開催費	65,650	155,100	△ 89,450
証紙等製造費	1,476,895	1,201,155	275,740
イベント開催費	97,763,962	60,374,645	37,389,317
交際費	99,771	0	99,771
記念品費	1,797,766	2,407,265	△ 609,499
厚生費	1,980	0	1,980
租税公課	335,200	544,850	△ 209,650
減価償却費	4,365,861	4,897,623	△ 531,762
雑費	39,582	51,220	△ 11,638
②管理費	76,752,671	73,321,181	3,431,490
役員報酬	5,740,340	2,684,400	3,055,940
職員給与	10,945,233	10,416,091	529,142
法定福利費(役職員)	2,499,580	2,105,455	394,125
退職給付費用	803,569	613,298	190,271
賞与引当金繰入額	1,307,247	1,384,722	△ 77,475
借料及び損料	38,644,104	38,644,104	0
委員等旅費	1,920,835	2,723,690	△ 802,855
会議費	123,821	301,999	△ 178,178
備品費	0	50,088	△ 50,088
光熱水料	1,964,393	1,567,097	397,296
職員旅費	347,199	223,626	123,573
印刷製本費	101,090	123,640	△ 22,550
通信運搬費	107,577	282,500	△ 174,923
消耗品費	234,805	179,268	55,537
雑役務費	8,520,078	8,211,164	308,914
清掃料	1,150,164	1,150,164	0
交際費	56,321	43,990	12,331
記念品費	0	44,968	△ 44,968
厚生費	252,272	551,676	△ 299,404
租税公課	1,316,330	1,292,563	23,767
減価償却費	58,113	37,994	20,119
雑費	659,600	688,684	△ 29,084
経常費用計	966,173,600	966,957,596	△ 783,996
当期経常増減額	△ 16,970,698	△ 11,158,362	△ 5,812,336
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 16,970,698	△ 11,158,362	△ 5,812,336
一般正味財産期首残高	60,959,040	72,117,402	△ 11,158,362
一般正味財産期末残高	43,988,342	60,959,040	△ 16,970,698
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産収入	200,000	315,000	△ 115,000
(2) 基本財産評価損益	△ 29,780,000	△ 18,379,000	△ 11,401,000
(3) 受取寄附金	0	12,000,000	△ 12,000,000
(4) 一般正味財産への振替額	△ 5,898,661	△ 6,101,339	202,678
当期指定正味財産増減額	△ 35,478,661	△ 12,165,339	△ 23,313,322
指定正味財産期首残高	756,947,661	769,113,000	△ 12,165,339
指定正味財産期末残高	721,469,000	756,947,661	△ 35,478,661
III 正味財産期末残高	765,457,342	817,906,701	△ 52,449,359

【正味財産増減計算書内訳表】

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目	実施事業等会計															
	伝統工芸士	功 労	教 育	ふるさと	振興指導	産地診断	普及	センター	月間推進	IT活用	公募展	フォーラム	活用展	子ども体験	図画・作文	共通
I 一般正味財産増減の部																
1. 経常増減の部																
(1) 経常収益																
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産運用益																
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員(市区町村)受取会費																
会員受取会費																
受取補助金等	9,734,857	0	59,739,451	0	2,266,566	11,409,828	105,579,557	126,988,967	17,502,092	41,296,055	11,753,740	6,753,794	0	38,825,944	0	431,850,851
国庫補助金収益	9,734,857	0	59,739,451	0	2,266,566	11,409,828	105,579,557	126,988,967	17,502,092	41,296,055	11,753,740	6,753,794	0	38,825,944	0	431,850,851
事業収益	5,322,400	0	0	0	0	0	0	65,101,236	70,000	0	1,166,000	0	0	16,229,000	0	87,888,636
伝統工芸士認定事業収益	5,322,400															5,322,400
後継者育成事業負担金収益																0
伝統証紙事業収益																0
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益								65,101,236								65,101,236
伝統的工芸品月間事業負担金収益									70,000							70,000
全国ぐらしの工芸展負担金収益																0
伝統的工芸品展負担金収益																0
暮らしの中の伝統的工芸品展負担金収益																0
全国伝統的工芸品公募展負担金収益											1,166,000					1,166,000
伝統的工芸品展販売促進事業収益																0
その他事業収益							0									0
ふれあい広場都府県負担金収益														16,229,000		16,229,000
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金																0
受取寄附金振替額																0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息																0
雑収益																0
消費税還付金																0
経常収益計	15,057,257	0	59,739,451	0	2,266,566	11,409,828	105,579,557	192,090,203	17,572,092	41,296,055	12,919,740	6,753,794	0	55,054,944	0	519,739,487
(2) 経常費用																
事業費	17,744,728	0	60,646,225	0	5,246,905	13,886,254	109,409,888	178,770,840	22,160,979	46,112,085	14,604,587	8,295,443	0	57,091,628	0	533,969,562
役員報酬	1,742,400	0	372,874	0	871,200	871,200	747,490	1,369,526	498,326	1,244,074	372,874	372,874	0	0	0	8,462,838
職員給与	2,840,104	0	812,318	0	2,773,915	2,364,748	4,055,573	17,840,433	5,523,762	4,934,080	1,420,052	1,624,636	0	2,569,332	0	46,758,953
法定福利費(役職員)	799,282	0	210,834	0	663,001	583,408	894,791	3,176,569	1,145,096	1,136,023	329,053	368,850	0	499,799	0	9,806,706
退職給付費用	208,512	0	59,638	0	203,653	173,613	297,749	223,532	405,539	362,246	104,256	119,276	0	188,633	0	2,346,647
賞与引当金繰入額	339,209	0	97,019	0	331,303	282,434	484,378	363,643	659,732	589,303	169,634	194,039	0	306,869	0	3,817,533
アルバイト賃金	0	0	0	0	0	0	0	16,835,922	0	0	163,984	0	0	1,849,899	0	18,849,805
法定福利費(アルバイト)	0	0	0	0	0	0	0	650,212	0	0	0	0	0	0	0	650,212
講習会開催費	0	0	53,913,100	0	0	0	0	0	0	0	1,237,500	0	0	0	0	55,150,600
パンフレット等作成費	0	0	0	0	0	0	22,525,669	0	0	0	3,300	0	0	0	0	22,528,969
IT維持・更新費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,765,982	0	0	0	62,008	0	25,827,990
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	70,887,193	0	0	0	1,180,090	0	0	5,006,650	0	77,073,933
借料及び損料	704,550	0	0	0	0	0	0	97,024,996	204,259	0	1,110,900	1,555,904	0	1,935,994	0	102,536,603
委員手当	460,000	0	0	0	0	320,000	0	0	0	0	240,000	0	0	0	0	1,020,000
委員等旅費	165,740	0	0	0	0	78,660	0	0	0	36,816	129,120	0	0	613,340	0	1,023,676
会議費	32,890	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,270	0	0	208,560	0	247,720
講師謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000	0	0	1,272,000	0	1,422,000
講師旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	282,330	0	0	2,176,270	0	2,458,600
実演費	0	0	0	0	0	0	275,000	13,348,585	5,652,338	0	0	0	0	0	0	19,275,923
説明員旅費	0	0	0	0	0	0	0	5,976,295	0	0	0	270,700	0	0	0	6,246,995
試験費	4,804,089	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,804,089
認定費	711,575	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	711,575
調査費	0	0	0	0	0	7,670,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,670,300
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	4,632,911	0	0	191,687	0	0	0	0	4,824,598
梱包運送費	0	0	0	0	0	0	56,509	1,467,519	2,216,530	0	2,568,332	26,840	0	4,494,626	0	10,830,356
装飾費	0	0	0	0	0	0	0	4,150,300	5,295,050	0	3,814,305	1,718,640	0	28,821,670	0	43,799,965
職員旅費	664,551	0	0	0	399,106	3,568	226,337	5,004	41,020	336	18,968	151,900	0	2,147,480	0	3,658,270
印刷費	1,025,680	0	0	0	0	0	0	0	66,990	0	800,272	32,670	0	1,009,250	0	2,934,862
写真撮影費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	148,500	0	0	0	0	148,500
表彰式/借料及び損料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	777,230	0	0	0	0	777,230
通信運搬費	540,580	0	211,841	0	1,446	156,016	2,718,651	72,623	168,906	155,573	57,859	44,682	0	178,644	0	4,306,821
消耗品費	81,889	0	26,959	0	226	824	30,685	38,049	10,151	24,457	17,274	7,023	0	269,345	0	506,882
雑役務費	2,531,459	0	4,941,642	0	3,055	1,381,483	6,121,170	4,264,724	136,365	11,779,995	62,461	128,009	0	2,185,324	0	33,535,687
清掃料	0	0	0	0	0	0	0	2,712,612	0	0	0	0	0	0	0	2,712,612
警備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	207,000	0	207,000
保険料	0	0	0	0	0	0	0	328,930	134,915	0	0	0	0	141,265	0	605,110
新規従事者支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栄典費	17,068	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,068

科 目	実施事業等会計															
	伝統工芸士	功 労	教 育	ふるさと	振興指導	産地診断	普及	センター	月間推進	IT活用	公募展	フォーラム	活用展	子ども体験	図画・作文	共通
研修会開催費	65,650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,650
証紙等製造費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント開催費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交際費	9,500	0	0	0	0	0	0	0	0	17,300	0	0	0	1,250	0	28,050
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	917,766	0	0	880,000	0	1,797,766
厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	66,400	4,000	2,000	65,900	10,000	0	0	62,900	0	211,200
減価償却費	0	0	0	0	0	0	22,293	4,284,454	0	0	0	0	0	0	0	4,306,747
雑費	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3,520	0	3,521
管理費																
役員報酬																
職員給与																
法定福利費(役職員)																
退職給付費用																
賞与引当金繰入額																
借料及び損料																
委員等旅費																
会議費																
光熱水料																
職員旅費																
印刷製本費																
通信運搬費																
消耗品費																
雑役務費																
清掃料																
交際費																
厚生費																
租税公課																
減価償却費																
雑費																
経常費用計	17,744,728	0	60,646,225	0	5,246,905	13,886,254	109,409,888	178,770,840	22,160,979	46,112,085	14,604,587	8,295,443	0	57,091,628	0	533,969,562
当期経常増減額	△ 2,687,471	0	△ 906,774	0	△ 2,980,339	△ 2,476,426	△ 3,830,331	13,319,363	△ 4,588,887	△ 4,816,030	△ 1,684,847	△ 1,541,649	0	△ 2,036,684	0	△ 14,230,075
2. 経常外増減の部																
(1) 経常外収益																
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用																
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,687,471	0	△ 906,774	0	△ 2,980,339	△ 2,476,426	△ 3,830,331	13,319,363	△ 4,588,887	△ 4,816,030	△ 1,684,847	△ 1,541,649	0	△ 2,036,684	0	△ 14,230,075
一般正味財産期首残高																
一般正味財産期末残高																
II 指定正味財産増減の部																
①基本財産収入																
②基本財産評価損益																
③受取寄附金																
④一般正味財産への振替額																
当期指定正味財産増減額																
指定正味財産期首残高																
指定正味財産期末残高																
III 正味財産期末残高																

【正味財産増減計算書内訳表】

科 目	その他会計										法人会計	内部取引 控除	合計
	後継者	コンサル	ネットワーク	販路・展示	海外展示	伝統証紙	工芸士展	連携推進	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,258,878	0	2,258,878
基本財産運用益										0	2,258,878		2,258,878
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,176,261	0	29,176,261
会員(市区町村)受取会費										0	6,000,000		6,000,000
会員受取会費										0	23,176,261		23,176,261
受取補助金等	22,173,643	27,389,048	1,993,460	92,677,936	37,897,671	0	0	0	0	182,131,758	54,515,481	0	668,498,090
国庫補助金収益	22,173,643	27,389,048	1,993,460	92,677,936	37,897,671					182,131,758	54,515,481		668,498,090
事業収益	9,836,667	0	0	46,485,000	0	1,849,815	3,043,307	88,098,579	0	149,313,368	1,521,710	0	238,723,714
伝統工芸士認定事業収益										0			5,322,400
後継者育成事業負担金収益	9,836,667									9,836,667			9,836,667
伝統証紙事業収益						1,849,815				1,849,815			1,849,815
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益										0			65,101,236
伝統的工芸品月間事業負担金収益										0			70,000
全国ぐらしの工芸展負担金収益							2,856,000			2,856,000			2,856,000
伝統的工芸品展負担金収益				45,684,000						45,684,000			45,684,000
暮らしの中の伝統的工芸品展負担金収益				480,000						480,000			480,000
全国伝統的工芸品公募展負担金収益										0			1,166,000
伝統的工芸品展販売促進事業収益								88,098,579		88,098,579			88,098,579
その他事業収益				321,000			187,307	0		508,307	1,521,710		2,030,017
ふれあい広場都府県負担金収益										0			16,229,000
受取寄附金	5,898,661	0	0	0	0	0	0	0	0	5,898,661	1,090,600	0	6,989,261
受取寄附金										0	1,090,600		1,090,600
受取寄附金振替額	5,898,661									5,898,661			5,898,661
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,556,698	0	3,556,698
受取利息										0	2,368		2,368
雑収益										0	2,600		2,600
消費税還付金										0	3,551,730		3,551,730
経常収益計	37,908,971	27,389,048	1,993,460	139,162,936	37,897,671	1,849,815	3,043,307	88,098,579	0	337,343,787	92,119,628	0	949,202,902
(2) 経常費用													
事業費	39,969,281	31,021,613	4,112,415	146,170,867	42,470,752	3,286,168	4,976,509	83,443,762	0	355,451,367	0	0	889,420,929
役員報酬	871,200	2,986,474	372,874	871,200	372,874	871,200	0	0		6,345,822			14,808,660
職員給与	1,690,825	1,624,636	2,430,937	5,812,586	3,784,800	475,356	836,387	607,734		17,263,261			64,022,214
法定福利費(役員)	452,313	739,067	525,695	1,254,098	789,055	215,875	162,698	118,219		4,257,020			14,063,726
退職給付費用	124,136	119,276	178,472	426,744	277,869	34,899	61,405	44,618		1,267,419			3,614,066
賞与引当金繰入額	201,944	194,039	290,340	694,228	452,039	56,774	99,894	72,585		2,061,843			5,879,376
アルバイト賃金	0	0	0	5,748,553	0	0	0	0	0	5,748,553			24,598,358
法定福利費(アルバイト)	0	0	0	931,647	0	0	0	0	0	931,647			1,581,859
講習会開催費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			55,150,600
パンフレット等作成費	0	0	0	57,959	0	0	0	0	0	57,959			22,586,928
IT維持・更新費	0	0	0	555,412	0	0	0	0	0	555,412			26,383,402
広告宣伝費	0	0	0	26,518,171	1,506,607	0	0	0	0	28,024,778			105,098,711
借料及び損料	0	0	0	3,586,900	6,455,400	0	0	0	0	10,042,300			112,578,903
委員手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			1,020,000
委員等旅費	557,860	0	0	2,146,532	0	0	0	0	0	2,704,392			3,728,068
会議費	0	0	0	13,561	5,460	0	0	0	0	19,021			266,741
講師謝金	315,000	0	0	5,496,000	0	0	0	0	0	5,811,000			7,233,000
講師旅費	3,840	0	0	5,303,470	0	0	0	0	0	5,307,310			7,765,910
実演費	0	0	0	51,300	0	0	0	0	0	51,300			19,327,223
説明員旅費	0	0	0	6,493,960	0	0	0	0	0	6,493,960			12,740,955
試験費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			4,804,089
認定費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			711,575
調査費	0	24,904,550	0	0	4,067,066	0	0	0	0	28,971,616			36,641,916
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			4,824,598
梱包運送費	2,780	0	0	1,302,970	4,052	0	187,307	0	0	1,497,109			12,327,465
装飾費	0	0	0	22,550,275	0	0	3,591,500	0	0	26,141,775			69,941,740
職員旅費	388	191,092	0	1,611,105	2,146,060	14,822	0	0	0	3,963,467			7,621,737
印刷費	64,900	0	0	10,640,085	0	0	0	0	0	10,704,985			13,639,847
写真撮影費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			148,500
表彰式/借料及び損料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			777,230
通信運搬費	188,064	93,087	7,778	2,446,353	213,276	122,702	13,516	0	0	3,084,776			7,391,597
消耗品費	123,336	10,351	1,221	2,105,839	27,955	1,221	1,648	0	0	2,271,571			2,778,453
雑役務費	222,695	139,041	305,098	22,679,154	22,246,106	16,424	22,154	516,396	0	46,147,068			79,682,755
清掃料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			2,712,612
警備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			207,000
保険料	0	0	0	1,025,030	17,240	0	0	0	0	1,042,270			1,647,380
新規従事者支援費	29,650,000	0	0	0	0	0	0	0	0	29,650,000			29,650,000
支払寄付金	5,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	5,500,000			5,500,000
栄典費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			17,068

科 目	その他会計										法人会計	内部取引 控除	合計
	後継者	コンサル	ネットワーク	販路・展示	海外展示	伝統証紙	工芸土展	連携推進	共通	小計			
研修会開催費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			65,650
証紙等製造費	0	0	0	0	0	1,476,895	0	0	0	1,476,895			1,476,895
イベント開催費	0	0	0	15,711,813	0	0	0	82,052,149	0	97,763,962			97,763,962
交際費	0	0	0	34,870	36,851	0	0	0	0	71,721			99,771
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			1,797,766
厚生費	0	0	0	1,980	0	0	0	0	0	1,980			1,980
租税公課	0	20,000	0	94,000	10,000	0	0	0	0	124,000			335,200
減価償却費	0	0	0	5,072	54,042	0	0	0	0	59,114			4,365,861
雑費	0	0	0	0	4,000	0	0	32,061	0	36,061			39,582
管理費											76,752,671	0	76,752,671
役員報酬											5,740,340		5,740,340
職員給与											10,945,233		10,945,233
法定福利費(役職員)											2,499,580		2,499,580
退職給付費用											803,569		803,569
賞与引当金繰入額											1,307,247		1,307,247
借料及び損料											38,644,104		38,644,104
委員等旅費											1,920,835		1,920,835
会議費											123,821		123,821
光熱水料											1,964,393		1,964,393
職員旅費											347,199		347,199
印刷製本費											101,090		101,090
通信運搬費											107,577		107,577
消耗品費											234,805		234,805
雑役務費											8,520,078		8,520,078
清掃料											1,150,164		1,150,164
交際費											56,321		56,321
厚生費											252,272		252,272
租税公課											1,316,330		1,316,330
減価償却費											58,113		58,113
雑費											659,600		659,600
経常費用計	39,969,281	31,021,613	4,112,415	146,170,867	42,470,752	3,286,168	4,976,509	83,443,762	0	355,451,367	76,752,671	0	966,173,600
当期経常増減額	△ 2,060,310	△ 3,632,565	△ 2,118,955	△ 7,007,931	△ 4,573,081	△ 1,436,353	△ 1,933,202	4,654,817	0	△ 18,107,580	15,366,957	0	△ 16,970,698
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,060,310	△ 3,632,565	△ 2,118,955	△ 7,007,931	△ 4,573,081	△ 1,436,353	△ 1,933,202	4,654,817	0	△ 18,107,580	15,366,957	0	△ 16,970,698
一般正味財産期首残高													60,959,040
一般正味財産期末残高													43,988,342
II 指定正味財産増減の部													
①基本財産収入											200,000		200,000
②基本財産評価損益											△ 29,780,000		△ 29,780,000
③受取寄附金	0									0	0	0	0
④一般正味財産への振替額	△ 5,898,661									△ 5,898,661	0		△ 5,898,661
当期指定正味財産増減額	△ 5,898,661									△ 5,898,661	△ 29,580,000		△ 35,478,661
指定正味財産期首残高													756,947,661
指定正味財産期末残高													721,469,000
III 正味財産期末残高													765,457,342

財 産 目 録
令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	現金手元有高	977,248		
銀行預金	三菱UFJ銀行他	28,965,647		
貯蔵品	切手および伝統証紙有高	1,587,524		
未収金	頒布収益・事業負担金他	69,666,865		
前払金	展示場動産保険他	332,335		
仮払金		878,914		
流動資産合計			102,408,533	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	利付国債	241,590,000		
	社債	90,280,000		
銀行預金	普通預金(三菱UFJ銀行)	389,599,000		
基本財産合計		721,469,000		
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	退職給与分	47,451,469		
運営強化基金資産		50,000,000		
特定資産合計		97,451,469		
(3) その他の固定資産				
什器備品	展示場備品、事務用備品	12,587,223		
電話加入権	NTT	643,078		
保証金		1,418,100		
その他の固定資産合計		14,648,401		
固定資産合計			833,568,870	
資産合計				935,977,403
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	事業展経費他	97,482,906		
預り金	職員等源泉所得税他	1,103,828		
前受金	匠市頒布収益他	24,850		
仮受金	過入金分他	675,920		
賞与引当金	職員賞与引当金	7,186,623		
流動負債合計			106,474,127	
2. 固定負債				
退職給付引当金		64,045,934		
固定負債合計			64,045,934	
負債合計				170,520,061
正味財産				765,457,342

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの…決算時の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

什器備品…定額法によっている。

無形固定資産

定額法によっている。

なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金 …

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 …

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	361,650,000	97,755,000	127,535,000	331,870,000
銀行預金	389,399,000	200,000	0	389,599,000
小計	751,049,000	97,955,000	127,535,000	721,469,000
特定資産				
若手職人支援事業資産	5,898,661	0	5,898,661	0
退職給付引当資産	69,037,802	0	21,586,333	47,451,469
運営強化基金資産	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	124,936,463	0	27,484,994	97,451,469
合計	875,985,463	97,955,000	155,019,994	818,920,469

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	331,870,000	(331,870,000)	-	-
銀行預金	389,599,000	(389,599,000)	-	-
小計	721,469,000	(721,469,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	47,451,469	-	-	(47,451,469)
運営強化基金資産	50,000,000	-	(50,000,000)	-
小計	97,451,469	(0)	(50,000,000)	(47,451,469)
合計	818,920,469	(721,469,000)	(50,000,000)	(47,451,469)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	51,383,980	38,796,757	12,587,223
合計	51,383,980	38,796,757	12,587,223

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
国庫補助金	経済産業省	0	668,498,090	668,498,090	0	—
合計		0	668,498,090	668,498,090	0	

6. その他

(1)退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

退職給付債務	64,045,934
退職給付引当金	64,045,934

③退職給付費用に関する事項

(単位:円)

勤務費用	4,491,626
退職給付費用	4,491,626

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

7. 実施事業資産

実施事業資産は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高
什器備品	11,931,260
合計	11,931,260

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	5,898,661
合計	5,898,661

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	9,200,752	7,186,623	9,200,752	0	7,186,623
退職給付引当金	81,214,632	4,491,626	21,586,333	73,991	64,045,934

監 査 報 告 書

令和5年6月1日

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

代 表 理 事 原 田 元 殿

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

監事 阿 久 津 正 志 ㊞

監事 山 田 ひ さ の ㊞

監事 高 木 為 嗣 ㊞

一般財団法人として令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)における一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の業務および財産の状況ならびに公益目的支出計画の実施状況について、法令および定款に基づき監査を行ったので、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて理事の業務遂行の妥当性を検討した。
- (3) 公益目的支出計画実施報告については、事業報告、財務諸表、および関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続きを用いて、公益目的支出計画の実施状況の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 事業報告の内容は、事実に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の状況を正しく示しているものと認める。また、理事の業務執行に関する不正行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表及び財産目録は、会計帳簿の記録金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 公益目的支出計画実施報告書の内容は、法令または定款に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。

以上